令和7年度 事業報告書

法　人　本　部

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業報告　総括

令和 7 年度は、少子高齢化の進行、介護人材の確保難、物価・人件費の上昇など、社会福祉法人を取り巻く経営環境が引き続き厳しい一年となりました。そのような中、社会福祉法人宝寿会では、各事業所の安定運営とサービスの質の向上を図るため、事業体制の見直し、職員確保、業務委託の活用、うぐいす荘拠点への介護テクノロジーの導入、規程・運用の整備等に取り組みました。また、理事会及び評議員会において重要事項を適時に審議し、法人運営の透明性と適正性の確保に努めました。

事業体制の見直しでは、訪問介護事業「ヘルパーステーションやすらぎ」について、地域の利用状況、人員配置及び採算性等を総合的に検討し、令和７年 11 月 1 日から休止することとしました。休止にあたっては、利用者への支援が途切れることのないよう、法人内の他サービス等への移行調整を行うとともに、職員についても法人内の他事業所への配置転換を基本に、雇用継続と運営体制の安定化に努めました。

給食業務については、調理職員の高齢化や採用困難、安定した食事提供体制の確保を課題として、ケアハウス青山苑及びサービス付き高齢者向け住宅宝寿の郷の給食業務をクックチル方式へ切り替えるため、給食業務委託契約の締結を進めました。これにより、品質・衛生管理、物流体制及び運用基準の統一を図り、利用者に安全で安定した食事を継続して提供できる体制整備に取り組みました。

うぐいす荘拠点への介護テクノロジーの導入については、眠りスキャン機器一式及び Wi-Fi 等設備・工事一式の導入に向け、申請、仕様書の作成、入札内容の整理、指名競争入札参加業者の選定、入札要綱の整備及び契約締結に係る審議を進めました。本事業は、入所者の安全・安心の確保、夜間の見守り体制の強化、職員の業務負担軽減を目的とするものであり、機器構成、ネットワーク環境及び保守体制等を明確にしたうえで、公正な手続により進めました。

人材確保では、令和 7 年度に法人全体で 41 名の入職がありました。一方で、紹介会社や特定技能人材等を活用した採用も多く、紹介料等の採用関連費用は合計 8,205,234 円となりました。必要な人材確保を進める一方で、採用コストの増加は経営上の課題であり、今後は職員定着の強化、直接応募・職員紹介の活用、採用経路ごとの費用対効果の検証を進める必要があります。

また、株式会社ライコウとの業務委託報酬残金請求事件及び損害賠償請求事件については、裁判所から提示された和解案を踏まえ、訴訟を継続した場合の費用負担、時間的損耗、立証上のリスク等を総合的に判断し、当法人が 50 万円を受領する内容で一括和解案を承認しました。これにより、長期化していた係争について終局的な解決に向けて整理を行いました。

令和 7 年度は、事業の選択と集中、業務委託による安定運営、うぐいす荘拠点への介護テクノロジーの導入、人材確保と採用コスト管理、係争案件の整理など、法人運営上の重要課題に対応した年度となりました。今後も、利用者の安全・安心を最優先に、法令遵守と内部統制の強化、職員が働きやすい環境づくり、各事業の収支状況の把握と支出の適正化を進め、地域に信頼される社会福祉法人として持続可能な運営に努めてまいります。

令和７年度　評議員会の開催状況

開催日・議案内容等	参加人員
第１回　評議員会　　令和７年６月 26 日 (議案審議) 第１号議案　令和６年度 宝寿会各事業所 事業報告 承認の件 第２号議案　令和６年度 決算(計算書類・財産目録)承認の件 第３号議案　運営規程一部変更 承認の件 第４号議案　ケアハウス青山苑 管理運営規程改廃 承認の件 第５号議案　役員任期満了に伴う理事・監事候補者の選任　承認の件 (報告事項) 1.　評議員についいて 2.　評議員選任・解任委員会　委員について	評議員　６名 監　事　１名 議長 橋本評議員 欠席 神田評議員 榊監事
第２回　評議員会　　令和７年９月 26 日 (議案審議) 第１号議案　定款の一部変更(案)承認の件 第２号議案　青山苑ヘルパーステーション・ヘルパーステーションやすらぎ　運営規程の改廃(案)承認の件 第３号議案　デイサービス　テラス青山　運営規程の一部改正(案)承認の件 第４号議案　訪問介護事業　ヘルパーステーションやすらぎの休止(案)承認の件 第５号議案　育児・介護休業規程の一部改正(案)承認の件 第６号議案　給食業務委託契約締結(案)承認の件 (報告事項) 1.　介護テクノロジー導入支援事業の申請について 2.　理事長および業務執行理事の職務執行状況報告	評議員　６名 監　事　１名 議長 橋本評議員 欠席 神田評議員 榊監事
第３回　評議員会　　令和７年 11 月５日 (議案審議) 第１号議案　株式会社ライコウとの業務委託報酬残金請求事件及び損害賠償請求事件 和解(案)承認の件 (報告事項) 1.　特別養護老人 四季の郷　令和７年度社会福祉法人等指導監査の結果について 2.　地域密着型特別養護老人ホーム 漫遊の郷　令和７年度社会福祉法人等指導監査の結果について	評議員　６名 監　事　１名 議長 橋本評議員 欠席 神田評議員 熊川評議員 榊監事

開催日・議案内容等	参加人員
第4回 評議員会　令和7年12月24日 (議案審議) 第1号議案 社会福祉法人 宝寿会 第1次補正予算(案)の承認について 第2号議案 社会福祉法人 宝寿会 運営規程の改正(案)の承認について 第3号議案 社会福祉法人 宝寿会 給与規程の一部変更(案)の承認について (報告事項) 1. 介護テクノロジー事業について	評議員6名 監　事1名
第5回 評議員会　令和8年3月26日 (議案審議) 第1号議案 令和7年度 収支第2次補正予算(案)承認の件 第2号議案 令和8年度 各施設の事業計画および収支予算(案)承認の件 (報告事項) 1. 就業規則 一部改定について 2. 経理規程 一部改定について 3. 運営規程 一部改定について 4. 施設長および管理者の変更について 5. 夢の里 土地の寄付について	評議員 7名 監　事 1名 議長 橋本評議員 榊監事

令和7年度 理事会の開催状況

開催日・議案内容等	参加人員
第1回 理事会　令和7年6月11日 (議案審議) 第1号議案 令和6年度 宝寿会各事業所 事業報告 承認の件 第2号議案 令和6年度 決算(計算書類・財産目録)承認の件 第3号議案 運営規程一部変更 承認の件 第4号議案 ケアハウス青山苑 管理運営規程改廃 承認の件 第5号議案 役員任期満了に伴う理事・監事候補者の評議員会提出 承認の件 第6号議案 評議員任期満了に伴う評議員候補者の評議員選任・解任委員会提出 承認の件 第7号議案 評議員任期満了に伴う評議員選任・解任委員会招集の件 第8号議案 評議員選任・解任委員会委員任期満了に伴う委員選任の件 第9号議案 令和7年度 定時評議員会 招集の件	理事6名 監事1名 議長 小野田理事 欠席 榊監事

開催日・議案内容等	参加人員
第2回 理事会　令和7年6月26日 (議案審議) 第1号議案 理事長の選定について 第2号議案 業務執行理事の選定について (報告事項) 1. 評議員について	理事6名 監事1名 議長 小野田理事 欠席 榊監事
第3回 理事会　令和7年9月18日 (議案審議) 第1号議案 定款の一部変更(案)承認の件 第2号議案 青山苑ヘルパーステーション・ヘルパーステーションやすらぎ 運営規程の改廃(案)承認の件 第3号議案 デイサービス テラス青山 運営規程の一部改正(案)承認の件 第4号議案 訪問介護事業 ヘルパーステーションやすらぎの休止(案)承認の件 第5号議案 育児・介護休業規程の一部改正(案)承認の件 第6号議案 給食業務委託契約締(案)承認の件 第7号議案 令和7年度 第2回評議員会の招集の件 (報告事項) 1. 介護テクノロジー導入支援事業の申請について 2. 理事長および業務執行理事の職務執行状況報告	理事6名 監事1名 議長 小野田理事 欠席 榊監事
第4回 理事会　令和7年10月21日 (議案審議) 第1号議案 株式会社ライコウとの業務委託報酬残金請求事件及び損害賠償請求事件 和解(案)承認の件 第2号議案 令和7年度 第3回評議員会の招集の件 (報告事項) 1. 特別養護老人四季の郷令和7年度社会福祉法人等指導監査の結果について 2. 地域密着型特別養護老人ホーム 漫遊の郷 令和7年度社会福祉法人等指導監査の結果について	理事6名 監事1名 議長 小野田理事 欠席 榊監事
第5回 理事会　令和6年10月22日 (議案審議) 第1号議案 介護テクノロジー事業(眠りスキャン機器一式及びWi-Fi等設備及び工事一式)に係る入札内容及び仕様書(案)の承認について 第2号議案 介護テクノロジー事業(眠りスキャン機器一式及びWi-Fi等設備及び工事一式)に係る指名競争入札参加業者及び入札要綱(案)の承認について	(郵送) 理事6名 監事2名

開催日・議案内容等	参加人員
第6回 理事会　令和7年12月15日 (議案審議) 第1号議案 社会福祉法人 宝寿会 第1次補正予算(案)の承認について 第2号議案 社会福祉法人 宝寿会 運営規程の改正(案)の承認について 第3号議案 社会福祉法人 宝寿会 給与規程の一部変更(案)の承認について 第4号議案 介護テクノロジー事業(眠りスキャン機器一式及びWi-Fi等設備及び工事一式)に係る入札予定価格(案)の承認について 第5号議案 令和7年度 第4回 評議員会の招集について	
第7回 理事会　令和7年12月15日 (議案審議) 第1号議案 介護テクノロジー事業(眠りスキャン機器一式及びWi-Fi等設備及び工事一式)に係る契約締結業者(案)の承認ついて	
第8回 理事会　令和8年3月3日 (議案審議) 第1号議案 特別養護老人ホーム うぐいす荘 食費改定に伴う運営規程の一部変更の承認について 第2号議案 うぐいす荘 短期入所生活介護事業所 食費改定に伴う運営規程の一部変更の承認について 第3号議案 うぐいす荘 通所介護事業所 食費改定に伴う運営規程の一部変更の承認について 第4号議案 地域密着型特別養護老人ホーム うぐいす荘 食費改定に伴う運営規程の一部変更の承認について 第5号議案 うぐいす荘 短期入所生活介護事業所地域密着 食費改定に伴う運営規程の一部変更の承認について 第6号議案 グループホーム ゆうゆう 食材料費改定に伴う運営規程の一部変更の承認について	(郵送)
第9回 理事会　令和8年3月18日 (議案審議) 第1号議案 令和7年度 収支第2次補正予算(案)承認の件 第2号議案 令和8年度 各施設の事業計画および収支予算(案)承認の件 第3号議案 就業規則 一部改定(案)承認の件 第4号議案 経理規程 一部改定(案)承認の件 第5号議案 運営規程 一部改定(案)承認の件 第6号議案 施設長および管理者の変更(案)承認の件 第7号議案 令和7年度 第5回評議員会の招集(案)承認の件 (報告事項) 1. 夢の里 土地の寄付について	理事6名 監事2名 議長 小野田理事

監事監査の開催状況

開催日	議案内容他	参加者
令和７年６月３日	監事監査	榊監事 中村監事

評議員選任・解任委員会の開催状況

開催日	議案内容他	参加者
令和７年６月 18 日	評議員の選任について	榊監事 園田外部委員 内木場事務局

令和7年度 事業報告書

特別養護老人ホーム うぐいす荘

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『安定した経営と組織作り』

（良かった点）

安定経営の基盤となる稼働率は 94.6%となり、前年度の 92.7%を上回りました。入院率・空床率の低下により安定した受入れにつながり、栄養マネジメント強化加算の算定開始による収益改善も図られました。また、各職種で人材確保が進み、組織づくりの基礎が整いつつあります。

（悪かった点）

入院率・空床率は改善したものの、長期入院者への対応や退所判断、空床期間のさらなる短縮には課題が残りました。また、組織づくりは個々の人材育成が中心となり、日々の業務遂行を優先せざるを得ない状況が続いたため、施設全体としての体制強化には至りませんでした。

稼働率:令和７年度＝94.6%・令和６年度＝92.7%・令和５年度＝94.5%

令和 7 年度の年間稼働率は 94.6%で、前年度から 1.9 ポイント改善しました。入院率は 3.0%、ショートステイの空床利用を除く空床率は 1.5%であり、入院・空床の抑制により安定稼働につながりました。退所に伴う空床は年間 17 床あり、一部で入所調整に日数を要した事例もありました。

令和７年度　事故の状況

日　付	事故内容	対応内容
令和７年 5 月 16 日	右大腿骨頸部骨折 （原因不明）	1. 明け方、本人が手すりを持ちながら歩行しており、痛みの訴えがあったため車いす対応とした。本人からは「トイレでこけた」との発言があった。 2. 昼食後も痛みの訴えが続いたため、ご家族へ報告し、受診を勧めた。 3. 受診の結果、右大腿骨頸部骨折と診断され、手術目的で入院となった。 4. 退院後の対応に向けて検討会を開催し、職員間で情報共有を行った。
令和８年 2 月 19 日	転倒による 左大腿骨転子部骨折	1. 6 時過ぎ、本人がベッドサイドで倒れているところを職員が発見した。 2. 痛みの訴えがあったため、車いす対応後、ベッドへ移乗した。 3. 再度痛みの確認を行い、右肩および左大腿部の痛みを確認した。 4. ご家族へお詫びと状況報告を行い、受診を勧めた。 5. 病院受診の結果、左大腿骨転子部骨折と診断され、手術目的で入院となった。 6. 退院後の対応に向けて検討会を開催し、職員間で情報共有を行った。

日　付	事故内容	対応内容
令和８年 ３月 28 日	朝食摂取中の誤嚥	1. 朝食時、職員が本人の異変に気付き、夜勤リーダーおよびオンコール看護職員へ報告した。 2. タッピング、異物除去、吸引等の処置を実施した。 3. ご家族へ電話でお詫びと状況報告を行い、異物残留の可能性を考慮して病院受診とした。 4. 受診先で処置を受け、異物残留は認められなかったが、発熱の可能性を考慮して入院となった。なお、翌日退院となった。 5. 退院後の対応に向けて検討会を開催し、職員間で情報共有を行った。

令和７年度　苦情の状況

日　付	苦情内容	対応内容
令和７年 ６月 27 日	看護師への 電話取次ぎ不備	1. ご家族から、「母の様子を聞きたくて電話したのに看護師につながらない。折り返しの電話もない。看護師に話は聞けないのか」等の苦情申告があった。 2. ご家族へ謝罪し、電話対応時の状況について事実確認を行った。 3. 今後は、電話対応時に誰へ取り次ぐ必要があるかを確認するとともに、折り返し対応について伝達漏れがないよう職員間で共有し、再発防止を図った。
令和７年 12 月５日	面会方法に関する苦情	1. ご家族から、「母の様子を聞きたくて電話したのに看護師につながらない。折り返しの電話もない。看護師に話は聞けないのか」等の苦情申告があった。 2. ご家族へ謝罪し、電話対応時の状況について事実確認を行った。 3. 今後は、看護師への取次ぎが必要な場合は速やかに対応するとともに、折り返しが必要な場合は確実に伝達・記録するよう職員間で共有し、再発防止を図った。
令和７年 12 月５日	栄養マネジメント強化加算に関する苦情	1. ご家族から、栄養マネジメント強化加算について「内容が分からない。納得がいかない」との苦情申告があった。 2. ご家族へ謝罪し、栄養マネジメント強化加算の内容について再度説明を行った。 3. 同意は任意であり、説明内容に納得できない場合は同意いただく必要がない旨を伝えた。 4. 最終的に説明内容について理解を得て、同意書に署名をいただいた。

職員入退職状況　　令和7年度

	常勤			常勤パート			パート他			合計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
看護師	1	1					1	1		2	2	
介護員		1		8	4		1	1		9	6	
調理員												
その他							1	1		1	1	
合計	1	2		8	4		3	3		12	9	

採用の状況　　令和7年度

区分	人数	区分	人数	区分	人数
ハローワーク		SMS		職員紹介	1
求人紙		紹介会社	9	その他	3

合計	13

（外国人8名・日本人1名）

要介護度の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合計	割合
要介護3		11	11	19%
要介護4	6	16	22	38%
要介護5	4	21	25	43%
合計	10	48	58	100%
平均	4.4	4.2	4.2	

月間利用実績（人数）　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護3	13	13	13	14	12	12	11	12	13	13	13	13	152
要介護4	24	26	27	25	25	25	25	24	24	25	24	22	296
要介護5	20	20	19	19	21	20	22	21	20	22	23	24	251
合計	57	59	59	58	58	57	58	57	57	60	60	59	699

月間利用実績（延べ人数）　　定員　58　（空床ショート含む）　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	1,640	1,667	1,675	1,677	1,735	1,657	1,685	1,667	1,741	1,745	1,583	1,759	20,231
稼働率	94.3%	92.7%	96.3%	93.3%	96.5%	95.2%	93.7%	95.8%	96.8%	97.1%	97.5%	97.8%	95.6%

入退所実績

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	3	2	3			1	3	1	2	2	2	1	20
退所		3	1		2	2	2	2		3	2	1	18

入院等の状況

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	9	7	3	6	6	4	3	1	1	2	4	3	49
述べ人数	97	88	41	121	47	75	43	20	14	31	29	30	636

入所申込者の状況

令和8年3月31日

	男	女	合計
要介護3	8	28	36
要介護4	7	21	28
要介護5	7	7	14
その他	14	28	42
合計	36	84	120

年齢別構成状況

令和8年3月31日

	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
男				2	2	5	1		10
女			1	5	8	15	13	6	48
合計			1	7	10	20	14	6	58

在所期間の状況

令和8年3月31日

	1年未満	1年以上～3年未満	3年以上～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上	合計	1人当たり平均在所期間
男	5	2	2		1	10	2年 9ヶ月
女	10	19	6	9	4	48	3年 5ヶ月
全体	15	21	8	9	5	58	3年 3ヶ月

令和7年度　契約・購入・修繕等について　(50万円以上)

日　付	内　　容	相　手　方	金　額
4月1日	ボイラー部品交換	㈱プロスペリティ	713,130
12月4日	2Fたんぽぽエアコン室外機修理	㈱プロスペリティ(ダイキン)	874,643

令和7年度　行事報告　※(　)の数字は参加人数

日　付	行　　事　　内　　容
4月	花見/　GHゆうゆう前　5日(23)　6日(6)　こっとん亭7日(14)
	遊びりDAY/3日「しりとりゲーム・じゃんけん大会」(14)　お出かけ/23日マックスバリュ(1)
	スイーツバイキング/ 28日(米粉のシフォン・おはぎ・麩のラスク・抹茶タルト・豆乳プリン・他1品)
5月	ドライブ/グリンエコー笠形9日(9)　23日(2)　お菓子販売/22日(20)　23日(41)
	遊びりDAY/19日「ひらめきゲーム」(8)　31日「数え方」(9)
6月	町内グルメ/ 17日「春夏秋冬」(9)
	遊びりDAY/ 15日「呪いクラゲ」(17)　「牛乳パックジェンガ」22日(8)
	スィーツバイキング/ 24日(白桃ようかん・あんドーナツ・黒蜜かんの葛切風・他3品)
7月	七夕まつり/ 6日(46)　7日(15)　　お菓子販売/2日(46)　16日(18)
	利用者会議/　23日(5)
8月	遊びりDAY/17日「提灯作り」(6)　24日「新聞破りゲーム」(20)　　納涼祭/20日(79)
	スイーツバイキング/ 27日(水まんじゅう・ライチゼリー・すいかクッキー・マンゴーケーキ他2品)
9月	敬老会/13日「カラオケ」(42)　14日(13)
	お菓子販売/ 19日(17)　　お出かけ/22日「春夏秋冬」(12)
10月	遊びりDAY/4日「○×ゲーム」(8)　5日「季節飾り」(13)　29日「牛乳パックジェンガ」(9)　秋祭り/11日(26)
	スイーツバイキング/ 31日(マーブルケーキ・さつま芋大福・かぼちゃババロア・スイートポテト・他2品)
11月	お菓子販売 / 12日(64)　　紅葉狩り/ 22日(7)
	ショッピング/ マックスバリュー 17日(2)
12月	白寿お祝い/4日(1)　遊びりDAY/ 21日「カップ釣りゲーム」26)　クリスマス会/22日(65)
	スイーツバイキング/25日(クリスマスカップケーキ・クッキー・チョコチップパン・他3品)
1月	初詣/ 9日　福本大歳神社(2)　おでかけ / 19日マックスバリュ(2)
	お菓子販売/ 19日(47)　21日(20)　遊びりDAY/28日「カラオケ」(7)
2月	節分祭/　3日(33)　お出かけ/2日マックスバリュ(1)　21日(2)　遊びりDAY/28日「風船バレー」(14)
	スイーツバイキング/14日(チョコババロア・豆乳ゼリー・スフレチーズケーキ・リンゴの春巻き・他2品)
3月	ひな祭り/ 3日(14)　4日(46)
	お菓子販売 /13日(20)　18日(39)

令和7年度　定例行事　　※(　)の数字は参加人数

日　付	行　　事　　内　　容
毎月	誕生会(行事食・ケーキ・プレゼント)
4月	お楽しみクラブ/19日鯉のぼり作り(10)　27日ホット豆乳プリン(44)
5月	お楽しみクラブ/ 3日お買い物しらべ(8)　18日足湯(18)
6月	お楽しみクラブ/19日カルピス(28)
7月	お楽しみクラブ/ 24日梅ジュース
8月	お楽しみクラブ/ 2日 風鈴づくり(12)　15日わらび餅作り(41)　21日葡萄ゼリー作り(16)
9月	お楽しみクラブ/ 15日 お月見クイズ大会(12)　9日フルーツ牛乳寒天作り(41)
10月	お楽しみクラブ/ 27日 スイートポテト(36)　29日　ハロウィンイベント(13)
11月	お楽しみクラブ/ 12日 季節の折り紙「きのこ・紅葉」(9)　18日　ミニ喫茶(42)
12月	お楽しみクラブ/ 12日 季節の折り紙「クリスマス」(10)　18日　ミニ喫茶(43)
1月	お楽しみクラブ/ 1日 向日葵神社初詣(32)　新春カルタ大会(10)
2月	お楽しみクラブ/ 16日 蒸しパン作り(48)　20日季節の折り紙(9)
3月	お楽しみクラブ/ 16日　オロナミンCを飲み、元気になる(43)

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月21日	虐待の芽チェックリスト実施など、今後の活動について	身体拘束/虐待防止委員会	6
8月20日	虐待の芽チェックリスト実施、集計結果報告	身体拘束/虐待防止委員会	9
11月12日	エリアにおける身体拘束検討会について報告	身体拘束/虐待防止委員会	11
2月11日	日常的なケアの見直し・尊厳あるケアについて検討	身体拘束/虐待防止委員会	8

グループ会議・全体会議(身体拘束/虐待防止)

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
10月29日	ベッドからの転落における安全対策について身体拘束に該当するかの検討会	委員・エリア職員他	7
4月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ31
5月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ34
6月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ36
7月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ31
8月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ36
9月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ41
10月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ36
11月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ37
12月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ30
1月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ41
2月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ39
3月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ34

感染対策委員会

日付	委員会の内容	参加職種	参加人数
4月4日	前年度の感染症発症時の振り返り・改善案検討	感染対策委員	10
4月9日	面会時間・外泊・外出後の対応について検討	感染対策委員	13
5月7日	感染対策の確認	感染対策委員	11
5月14日	コロナ感染症に対する注意喚起	感染対策委員	12
6月4日	環境消毒を重点的にする箇所の再確認し共有	感染対策委員	13
6月11日	近隣の感染症発症、感染対策の確認	感染対策委員	13
6月26日	手指衛生、手指アルコール消毒の手順を再確認	感染対策委員	8
7月2日	ショートステイ利用者コロナ発症　感染対策再検討	感染対策委員	12
7月9日	近隣の感染症状況を共有し感染対策再検討	感染対策委員	11
7月16日	手指衛生、手指アルコール消毒の手順を再確認	感染対策委員	10
7月30日	マスク(N95含む)の正しい着脱について再確認	感染対策委員	11
8月6日	食事前の手指消毒の促し	感染対策委員	13
8月13日	マスク(N95含む)の正しい着脱について再確認	感染対策委員	10
8月13日	近隣の感染症状況を共有し感染対策再検討	感染対策委員	11
8月20日	マスク(N95含む)の正しい着脱について再確認	感染対策委員	12
9月3日	感染対策の再確認	感染対策委員	13
9月6日	正しい手袋の着脱手順の再確認　接触感染の動画視聴	感染対策委員	13
10月1日	環境消毒の促し	感染対策委員	10
10月8日	近隣の感染症状況を共有し感染対策再検討	感染対策委員	12
10月8日	ガウンテクニックの再確認　PPE着脱手順の動画視聴	感染対策委員	14
10月15日	正しい手袋の着脱手順の再確認　接触感染の動画視聴	感染対策委員	10
10月21日	ガウンテクニックの再確認　PPE着脱手順動画視聴	感染対策委員	12
11月5日	コロナ・インフル感染症増加対する注意喚起と対策再検討	感染対策委員	10
11月12日	家族内での感染症発症時対応について検討	感染対策委員	12
12月3日	コロナ・インフル流行　感染対策再確認	感染対策委員	10
12月10日	アルコール消毒手指消毒消費状況を報告　改善促し	感染対策委員	12
12月23日	職員インフルエンザA型発症　感染対策検討・共有	感染対策委員	11
1月7日	近隣ノロウイルス感染増加を受け感染対策再検討	感染対策委員	11
1月14日	近隣の感染症状況を共有し感染対策再検討	感染対策委員	12
1月28日	施設内発熱者増加　環境消毒の見直し	感染対策委員	9
2月4日	近隣の感染症状況を共有し感染対策再検討	感染対策委員	11
2月11日	近隣の感染症状況を共有し感染対策再検討	感染対策委員	11
3月4日	近隣の感染症状況を共有し感染対策再検討	感染対策委員	10
3月11日	近隣の感染症状況を共有し感染対策再検討	感染対策委員	13

令和7年度　施設内研修・訓練

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月	感染症及び災害にかかる業務継続のための研修と訓練	全職員	80
	理念・法令遵守に関する研修	全職員	
5月	身体拘束等適正化のための研修	全職種	55
	高齢者虐待防止の研修	全職種	
6月	感染症及び食中毒予防及び蔓延防止に関する研修	全職種	54
7月	介護のリスクマネジメント・事故防止	全職種	51
	看取り研修：エンドオブライフにおける食のケア	全職種	
8月	口腔ケアに関する研修	全職種	60
9月①	ハラスメント防止対策	全職種	52
9月②	救命研修（新人研修）	外国人対象	5
10月	BCP災害・感染に係る業務継続	全職種	51
11月	感染症及び災害に係る業務継続の為の研修	全職種	84
	感染症及び蔓延防止、感染症及び災害に係る業務継続の為の研修	全職種	
R8/1月	生産性向上の取り組みについて	全職種	全　員
2月	認知症対応に関する研修	全職種	全　員
3月	身体拘束適正化研修・高齢者虐待防止研修	全職種	全　員

令和7年度　施設内研修(スキルアップ研修)

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
第1回	褥瘡に対する支援（課題）	介　護　職	全　員
第2回	緊急時　災害時の対応	介　護　職	42
第3回	事故発生防止の為の研修	介　護　職	35
第4回	事故発生防止の為の研修（課題）	介　護　職	全　員
第5回	看取りケアについて（課題）	介　護　職	全　員
第6回	喀痰吸引　リフトの取り扱い	介　護　職	44
第7回	高齢者虐待防止の研修（課題）	介　護　職	全　員
第8回	感染症について（課題）	介　護　職	全　員
第9回	食中毒予防に関する研修（課題）	介　護　職	全　員
第10回	口腔ケア研修（実施及び動画視聴）	介　護　職	全　員

令和7年度　施設外研修(外部研修)

日付	研修の内容	研修主催	参加職種	参加人数
4月11日	決算対策基礎研修	経営開発センター	事務職員	2
4月18日	かみひめ病院・福祉栄養士研究会	兵庫県給食施設協議会	管理栄養士	1
5月23日	事務講習会	兵庫県福祉センター	事務職員	2
6月5日	中播磨看護連絡会リーダー会研修	中播磨健康福祉事務所	看護師	1
6月6日	認知症介護基礎研修	認知症介護研究研修センター	介護職員	2
6月13日	中播磨給食施設協議会研修会	中播磨健康福祉事務所	管理栄養士・管理者	2
6月19日	身寄りのない方の支援	介護連携支援センター	施設介護支援専門員	1
6月30日	高齢者虐待対応力向上研修	兵庫県シルバーサービス	介護職員	1
7月9日	認知症介護基礎研修	認知症介護研究研修センター	介護職員	1
8月14日	認知症介護基礎研修	認知症介護研究研修センター	介護職員	1
8月26日	認知症におけるリフレーミング研修	兵庫県社会福祉事業団	看護師・介護職員	2
9月5日	高齢者虐待対応力向上研修A	兵庫県社会福祉士会	施設介護支援専門員	1
9月8日	介護福祉士基本研修(計4回)	兵庫県社会福祉士会	介護職員	1
10月14日	ミニ講座認知症ケアの最前線	介護連携支援センター	施設介護支援専門員	
10月15日	高齢者虐待対応力向上研修A	兵庫県社会福祉士会	施設介護支援専門員	1
10月16日	福祉サービス事業所による防災訓練	神河町健康福祉課	施設・短期介護支援専門員	2
10月21日	ケアプラン基礎研修会(計2回)	兵庫県老人福祉事業協会	施設介護支援専門員	1
10月22日	高齢者虐待対応力向上研修B	兵庫県社会福祉士会	介護支援専門員・介護職員	2
10月22日	高齢者虐待対応力向上研修A	兵庫県社会福祉士会	施設介護支援専門員	1
10月22日	高齢者虐待対応力向上研修B	兵庫県社会福祉士会	介護支援専門員・介護職員	2
10月30日	労務三大問題対策セミナー	社会保険労務士法人	施設長	1
11月22日	地域で考える医療と介護研修	介護連携支援センター	施設長	2
12月4日	地域連携懇談会　血管外科の現状	神崎総合病院	施設長・看護課長・CM	3
12月12日	認知症介護基礎研修	認知症介護研究研修センター	介護職員	1
2月5日	MCSの実際の運営状況	養父市地域包括支援センター	短期介護支援専門員	1
2月10日	ミニ講座「服薬支援で気をつける事」	介護連携支援センター	施設介護支援専門員	1
3月14日	神崎郡医師会健康学校	医師会	施設長・特養相談員	2

令和7年度 事業報告書

うぐいす荘 短期入所生活介護事業所

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『安定した経営と組織作り』

（良かった点）

稼働率の維持・向上に向け、空床を有効活用し、在宅生活の継続が困難なケースを積極的に受け入れました。重症度の高い利用者についても、外部医療機関や他事業所と連携し、施設内での情報共有を徹底することで、安全な受入体制の確保に努めました。その結果、ケアマネジャーやご家族からの信頼につながり、安定した稼働率の維持に寄与しました。

（悪かった点）

人材育成と組織強化を掲げ、現場職員の多角的な業務介入を目指しましたが、人員配置に余裕がなく、既存業務の遂行が中心となりました。送迎では一時的な協力が得られたものの、サービス担当者会議への出席や業務改善の定着には至らず、組織体制の確立に課題を残しました。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝111.0%・6 年度＝101.3%・5 年度＝100.3%

空床及び短期利用枠をロングショートとして有効活用し、年間を通じて高い稼働水準を維持しました。入院リスクのある利用者についても、状態確認と体調管理を徹底しながら積極的に受け入れたことで、安定した稼働につながりました。

令和７年度　事故の状況

日　付	事　故　内　容	対　応　内　容
令和７年 6 月 28 日	敷地外離設	1. 18 時 35 分頃、遅出職員が帰宅中、施設から約 100m 先の造園会社付近の石に座っている本人を発見した。 2. 職員の車両で帰荘し、外傷はなく、バイタルも安定していた。 3. 本人から「玄関から出て家に帰ろうとしていた」との発言があった。18 時 15 分頃には、他の利用者と廊下で会話している様子を確認していたが、その後は他利用者への対応により所在確認が十分にできていなかった。 4. 在宅時から外出して戻れなくなることや帰宅願望がみられる方であったため、日曜日は玄関を施錠するとともに、これまで以上に適宜居場所確認を行うこととした。 5. ご家族へ状況を報告し、お詫びした。 6. ショートステイ担当職員だけでなく、関係職員全体で情報共有し、見守りを強化することとした。

日　付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和 7 年 8 月 31 日	転倒による 右上腕骨近位端骨折	1. 5 時 40 分頃、巡回時に居室ベッド横で右側臥位となって倒れている本人を発見した。転倒時の状況は、認知症により本人からの確認が困難であり、職員も他利用者への対応中であったため、物音や発声等は確認できていなかった。 2. 右肩から右腕にかけて強い痛みがあり、十分な状態確認は困難であったが、可動域制限を認めた。 3. 6 時 10 分頃、ご家族へ状況を報告し、お詫びするとともに受診を勧めた。 4. 病院受診の結果、右上腕骨近位端骨折と診断され、固定具及び三角巾を使用することとなった。 5. 受傷後は在宅生活の継続が困難となり、引き続きロングショートを利用することとなった。
令和 7 年 12 月 23 日	転倒による 左大腿部頸部骨折	1. 13 時 10 分頃、本人からコールがあり訪室したところ、居室内で長座位となっている本人を発見した。本人は自分でトイレに行こうとして転倒したものと考えられた。 2. 車いすは本人の横で倒れており、ブレーキはかかっていた状態であった。 3. 全身状態を確認したところ、左大腿部に痛みの訴えがあった。 4. ご家族へ状況を報告し、お詫びするとともに受診を依頼した。病院受診の結果、左大腿骨頸部骨折と診断され、手術目的で入院となった。 5. 退院後、在宅生活の継続が困難となり、しばらくして長期入所となった。

令和 7 年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

要介護度の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合　計	割　合
要支援1				
要支援2				
要介護1		3	3	27%
要介護2		1	1	9%
要介護3		3	3	27%
要介護4		3	3	27%
要介護5		1	1	9%
合　計		11	11	100%
平　均		2.8	2.8	

月間利用実績(人数)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
要支援1				1		1	1						3
要支援2	1	1	1				1	2	3	2	2	2	15
要介護1	12	12	17	17	17	18	17	13	14	12	14	12	175
要介護2	7	7	7	8	11	12	10	14	14	14	11	13	128
要介護3	12	12	9	9	9	7	7	8	7	7	7	4	98
要介護4	6	6	8	7	7	7	7	7	7	7	7	9	85
要介護5	4	4	2	2	3	3	4	4	4	4	5	5	44
合　計	42	42	7	44	47	48	47	48	49	46	46	45	548

月間利用実績(延べ人数)　　定員　12　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	415	407	384	400	420	448	442	395	397	386	354	376	4,824
稼働率	115.3%	109.4%	106.7%	107.5%	112.9%	124.4%	118.8%	109.7%	106.7%	103.8%	105.4%	101.1%	110.1%

申込み状況　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平　均
人　数	3	3	6	2	5	1	2	3	2	1	3	1	3

登録者の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合　計	割　合
要支援1		1	1	2%
要支援2	2	10	12	19%
要介護1	4	16	20	32%
要介護2	3	15	18	29%
要介護3	1	5	6	10%
要介護4	1	2	3	5%
要介護5	1	1	2	3%
合　計	12	50	62	100%
平　均	1.9	1.6	1.6	

月間利用者数　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
利用者数	60	60	60	61	62	60	60	62	63	62	58	61	729

月間利用実績(人数)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
要支援1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
要支援2	17	17	17	16	16	14	16	16	16	11	10	10	176
要介護1	15	17	17	18	19	20	20	18	19	22	22	22	229
要介護2	12	12	12	12	12	12	12	14	15	15	14	17	159
要介護3	11	10	9	9	9	8	6	7	7	7	6	6	95
要介護4	4	3	3	4	4	4	4	5	5	5	3	3	47
要介護5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	14
合　計	60	60	60	61	62	60	60	62	64	62	58	61	730

月間利用実績(延べ人数)　　定員　25　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
稼働日	26	27	25	27	26	26	27	25	27	24	24	26	310
述べ人数	440	492	438	473	452	452	451	429	471	397	402	446	5,343
稼働率	67.7%	72.9%	70.1%	70.1%	69.5%	69.5%	66.8%	68.6%	69.8%	66.2%	67.0%	68.6%	68.9%

曜日別利用人数　　令和7年度

	月	火	水	木	金	土	合　計	平　均
予　定	20.5	19.1	20.2	19.7	17.7	21.1	118	19.7
実　績	17.2	17.2	17.7	17.2	15.4	17.9	103	17.1

令和7年度　行事報告

日　付	行　　事　　内　　容
4月3日	お取り寄せスイーツ(玉川の桜餅)
4月8日	お花見ドライブ(4月9日も実施)
4月14日	お買い物(職員が事前に希望品を購入しフロアで同額で販売)(4月15日・16日も実施)
5月15日	お買い物(職員が事前に希望品を購入しフロアで同額で販売)(5月16日・17日も実施)
5月21日	スイーツバイキング(4種類のスイーツから2種類を選んでいただく)
6月2日	習字(1月7日、3月26日も実施)
6月6日	お買い物(職員が事前に希望品を購入しフロアで同額で販売)(6月7日・9日も実施)
6月12日	紫陽花ドライブ
7月9日	焼きそばパーティ(8月18日も実施)
7月24日	駄菓子販売(職員が事前に購入し、フロア内で販売)
8月7日	おやつ作り:クリームソーダー風ゼリー(ゼリーを砕きアイスとさくらんぼをトッピング)
8月15日	夏祭り(輪投げ・お菓子釣り・お菓子づかみ)
9月9日	運動会(ラジオ体操、じゃんけん勝負、玉入れ、風船送り)
9月13日	園芸会(手鏡に花や葉っぱを飾り付ける)
10月15日	運動会(ラジオ体操、ボール送りリレー、風船爆弾ゲーム、綱引き)
10月20日	おやつ作り:ミニパフェ(スポンジ、フルーツ缶、アイス、生クリーム、バナナ、カラースプレーを使用)
10月29日	お買い物(職員が事前に希望品を購入しフロアで同額で販売)(10月30日も実施)
11月20日	焼き芋会(頂き物のさつまいもを焼き芋にしてアイスやシロップでトッピング)
11月26日	たこ焼きパーティ(2月10日も実施)
12月22日	クリスマスケーキづくり
12月26日	忘年会～からのお楽しみ会～(昼食はうどんすき、午後から職員の出し物で楽しむ)
1月15日	新根会(ごま豆乳鍋)
1月19日	ぜんざい作り
2月3日	鬼のパンツ柄のロールクレープ作り(ココア生地で鬼のパンツ柄を再現)
2月19日	お出かけ　かみかわ倶楽部
3月18日	プチチョコパンケーキ作り

令和7年度　定例行事

日　付	行　　事　　内　　容
毎月	クラフト制作(季節の壁画や持ち帰り用の飾りを作成)
毎月	ゲーム(午後の静養後、体操をしてから全員参加型のゲームを実施)
毎月	誕生日会

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日　付	委員会の内容	参加職種	参加人数
毎月	事業所内、家族での身体拘束や虐待事案の有無の共有	デイ全職種	6～7
毎月	主任者会議の中で、全事業所間で情報共有し検討	全事業所主任者	13

令和7年度　施設内職員研修・訓練

特養　うぐいす荘と合同で実施

令和7年度　施設内研修（スキルアップ研修）

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月16日	利用者の介護・介助に関する質問	デイサービス職員	8
5月28日	寝たきりの利用者に対するポジショニング	デイサービス職員	8
9月17日	入浴時の立ち上がり、食事時の机の高さについて	デイサービス職員	6

※介護職員欠席者はレポート提出をしています

令和7年度 事業報告書

うぐいす荘 居宅介護支援事業所

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『業務の効率化と質の向上』

（良かった点）

今年度は２人体制での運営となりましたが、職員間で協力しながら業務の効率化や役割分担の見直しを行い、働きやすい環境づくりに努めました。また、事業所内外の勉強会へ積極的に参加し、ケアマネジャーとしての資質向上を図るとともに、多職種との顔の見える関係づくりにもつなげました。入退院支援や困難事例への対応が重なり業務量は増加しましたが、利用者との信頼関係を維持しながら支援を継続することができました。

（悪かった点）

契約者数は90件前後を維持していたものの、月間実績は約80件にとどまりました。また、体制要件の変更に伴い特定事業所加算の算定を終了したことにより、介護報酬は減収となりました。経営面への影響が生じており、今後は実績件数の確保と安定した事業運営に向けた体制づくりが課題となっています。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝82.6%・6年度＝63.1%・5年度＝65.1%

新規ケースは年間38件あり、登録件数は90件前後、月間実績は80件前後で推移しました。一方で、死亡８名、施設入所22名のほか、長期入院による中断や住宅改修のみのケースもあり、実績件数の伸び悩みにつながりました。今後は、新規ケースの確保と在宅支援の継続率向上が課題となります。

令和７年度　事故の状況

事故はありませんでした。

令和７年度　苦情の状況

日　付	苦　情　内　容	対　応　内　容
令和７年 ９月22日	他事業所ショートステイ利用中のケアに関する苦情	1. ショートステイ利用中の身体の異常やケアの質について、ご家族から苦情申告があった。なお、利用先はうぐいす荘ショートステイではない。 2. 該当利用者は月20日前後ショートステイを利用しており、９月の定期訪問時に長女より報告を受けた。 3. ショートステイ退所後、左母趾の腫脹及び疼痛が確認されたが、事業所からの連絡や記録がなかった。また、爪の汚れ、衣類の乱れや汚れ等についても指摘があった。 4. 長女からは、入浴時の全身状態の観察、爪のケア、パジャマを上下セットで着用すること、病院受診時には衣服に着替えて身なりを整えること等の希望があった。 5. 当該事業所の管理者へ連絡し、ご家族からの苦情内容及び意向を伝えた。あわせて、日々のケアの質向上と見落とし防止について職員間で共有し、再発防止に努めるよう依頼した。

登録者の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合　計	割　合
要支援1	3	1	4	5%
要支援2	2	8	10	11%
要介護1	10	25	35	40%
要介護2	2	11	13	15%
要介護3	4	10	14	16%
要介護4	2	5	7	8%
要介護5	2	3	5	6%
合　計	25	63	88	100%
平　均	1.8	1.8	1.8	

月間利用者増減数　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
利用者数		-3	1	-1	-2	2	1	-1	1	1	-3		-4

月間利用実績(人数)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
要支援1	1	1	2	2	2	2	3	4	4	3	3	3	30
要支援2	14	13	13	11	12	13	12	13	13	10	8	8	140
要介護1	32	30	29	28	27	26	26	26	27	29	32	31	343
要介護2	16	16	17	17	16	15	14	14	12	11	10	12	170
要介護3	15	15	13	13	13	13	14	15	15	13	13	13	165
要介護4	4	3	3	3	4	5	3	3	4	5	6	7	50
要介護5	3	4	4	4	5	5	6	5	5	5	5	5	56
合　計	85	82	81	78	79	79	78	80	80	76	77	79	954

月間利用実績(延べ人数)　　定員　88　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
人　数	93	90	91	90	88	90	91	90	91	92	89	89	1,084
プラン数	85	82	81	78	79	79	78	80	80	76	77	79	954
稼働率	91.4%	91.1%	89.0%	86.7%	89.8%	87.8%	85.7%	88.9%	87.9%	82.6%	86.5%	88.8%	88.0%

※　常勤　要介護＝40人　要支援＝4人で計算

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
5月21日	虐待の芽チェックリスト実施など、今後の活動について	身体拘束適正化 虐待防止委員会	6
8月20日	虐待の芽チェックリスト実施、集計結果報告	身体拘束適正化 虐待防止委員会	9
11月12日	エリアにおける身体拘束検討会について報告	身体拘束適正化 虐待防止委員会	11
2月11日	日常的なケアの見直し・尊厳あるケアについて検討	身体拘束適正化 虐待防止委員会	8

令和7年度　施設内職員研修・訓練

特養 うぐいす荘と合同で実施

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参加職種	参加人数
4月10日	退院・退所加算　算定ポイントについて	介護支援専門員	2
5月21日	介護と医療で連携して進める骨粗鬆症対策ウェブセミナー	介護支援専門員	2
6月11日	ターミナルケアマネジメント加算について、ケアマネの役割	介護支援専門員	2
7月10日	利用者支援	介護支援専門員	2
8月12日	利用者支援(家族)	介護支援専門員	2
9月24日	人材開花、こすもすセミナー・人を変える承認の力　伝達研修	介護支援専門員	2
10月30日	適切なケアマネジメント手法　誤嚥性肺炎の予防	介護支援専門員	2
11月20日	神崎郡服薬支援連絡会　伝達研修	介護支援専門員	2
12月31日	介護保険制度の見直しに関する意見	介護支援専門員	2

令和7年度　施設外研修(外部研修)

日　付	研　修　の　内　容	研　修　主　催	参加職種	参加人数
4月18日	ケアプラン勉強会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	1
5月21日	無料ウェブセミナー	株)インターネットインフォメーション	介護支援専門員	1
5月23日	介護支援専門員更新研修	兵庫県介護支援専門員協jj会	介護支援専門員	1
5月24日	介護支援専門員更新研修	兵庫県介護支援専門員協会	介護支援専門員	1
6月10日	気づきの事例検討会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	2
6月19日	顔の見える多職種研修会	神崎郡在宅医療介護連携支援センター	介護支援専門員	2
6月20日	ケアプラン勉強会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	1
6月25日	介護支援専門員更新研修	兵庫県介護支援専門員協会	介護支援専門員	1
6月26日	介護支援専門員更新研修	兵庫県介護支援専門員協会	介護支援専門員	1
7月9日	気づきの事例検討会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	1
8月3日	気づきの事例検討会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	2
8月22日	ケアプラン勉強会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	1
9月7日	人材開花LABO秋桜こすもす1周年記念セミナー	人材開花LABO秋桜こすもす	介護支援専門員	1

日　付	研　修　の　内　容	研　修　主　催	参加職種	参加人数
9月18日	顔の見える多職種研修会	神崎郡在宅医療介護連携支援センター	介護支援専門員	2
9月26日	ケアプラン勉強会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	1
10月20日	気づきの事例検討会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	2
10月16日	福祉サービス事業所による防災机上訓練	神河町役場健康福祉課	介護支援専門員	2
10月24日	ケアプラン勉強会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	1
11月6日	介護支援専門員更新研修	兵庫県介護支援専門員協会	介護支援専門員	1
11月11日	被災地での支援を能登半島地震から学ぶ	介護支援専門員協会朝来市・神崎郡支部	介護支援専門員	2
11月27日	介護支援専門員更新研修	兵庫県介護支援専門員協会	介護支援専門員	1
12月5日	気づきの事例検討会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	2
12月17日	ケアプラン勉強会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	1
12月18日	顔の見える多職種研修会	神崎郡在宅医療介護連携支援センター	介護支援専門員	2
1月15日	ゲートキーパー養成講座	神河町役場健康福祉課	介護支援専門員	1
1月23日	ケアプラン勉強会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	1
2月7日	気づきの事例検討会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	2
2月13日	成年後見制度研修会	神崎郡成年後見・法福連携推進協議会	介護支援専門員	1
2月17日	町内ケアマネ連絡会　事例研究	神河町地域包括支援センター	介護支援専門員	2
2月20日	ケアプラン勉強会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	1
3月4日	気づきの事例検討会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	2
3月13日	ケアプラン勉強会	介護支援専門員協会神崎郡支部	介護支援専門員	1

令和7年度　事業報告書

認知症対応型共同生活介護
グループホーム　ゆうゆう

社会福祉法人　宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『自己決定を尊重した、あたりまえの暮らし』

（良かった点）

食事面では、旬の食材や利用者の希望を取り入れ、季節感や選ぶ楽しみを大切にした献立を提供しました。また、地域の作品展への外出支援では、自身の作品を直接鑑賞する機会を設け、満足感や達成感につなげることができました。さらに、「感染対策マニュアル」の整備により、初動対応の重要性やガウンテクニックを職員間で再確認し、感染症予防への意識向上を図りました。

（悪かった点）

「あたりまえの暮らし」の根幹である生活リハビリへの関わりに、職員間で差が生じました。業務の忙しさから、入居者が本来持つ力を発揮する機会を十分に確保できなかった点は課題です。情報共有はできていたものの、介護力や認知症理解に差があり、ケアが行き届かない場面もありました。今後は職員の理解と支援技術の向上を図り、生活リハビリを意識した支援の定着に努めます。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝95.7%　６年度＝96.0%　・5年度＝　97.6%

令和７年度は、転倒や心不全、インフルエンザ罹患後の重症化による入院が重なり、前年度に続き稼働率が低下しました。いずれも高齢化に伴う身体機能や免疫力の低下が背景にあります。特に早朝など職員配置が薄い時間帯に複数の入居者が起床する場面では、見守り体制や職員の動きに課題が残りました。

令和７年度　事故の状況

日　付	事　故　内　容	対　応　内　容
令和７年 ６月 20 日	テラスでの転倒による 第２腰椎圧迫骨折	1. 畑作業中、本人がバランスを崩し、後方へ座り込まれた。一緒に作業していた職員が対応しようとしたが、転倒を防ぐことはできなかった。 2. 職員２名で介助し、痛みの有無を確認したところ、本人から「痛みはない」との返答があった。歩行状態も普段と変わりなかったため、経過観察とした。 3. ６月 22 日朝より腰部痛の訴えがあり、通常処方されている痛み止めを服用した。ご家族へ状況を報告し、お詫びした。 4. ６月 23 日に病院を受診した結果、第２腰椎圧迫骨折と診断され、約１か月間コルセットを装着することとなった。 5. 後日、事故対策検討会にて内容を共有し、活動時の安全確認と見守り体制について再確認した。

日　付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和７年 ８月 12 日	ベッド端座位から立位時の転倒による 右大腿骨頸部骨折	1. 起床時、センサーマットのコールにより訪室したところ、本人が右側を下にして倒れているのを発見した。 2. 右臀部の痛みの訴えがあり、本人よりトイレに行きたいとの希望があったため、介助にて車いすへ移乗した。 3. トイレにて再度痛みの有無を確認したところ、立位が困難であったため、ご家族へ状況を報告し、お詫びするとともに受診が必要である旨を伝えた。 4. ご家族がすぐに来荘できなかったため、施設長付き添いのもと病院を受診した。 5. 受診後、ご主人及び次女同席のもと、医師から説明を受けた。 6. ８月 13 日に手術が無事終了したとの連絡があり、入院期間は約１か月となった。 7. 後日、事故対策検討会にて内容を共有し、退院後の対応及び再発防止策について協議した。
令和７年 ９月５日	椅子に座り損ねた転倒による 左大腿骨頸部骨折	1. 起床後、本人が自力歩行で居室から出てこられ、廊下の椅子に座ろうとした際、座り損ねて尻もちをつく形で転倒した。 2. 普段は車いすでトイレ誘導を行う時間帯であったが、夜勤職員は他入居者のトイレ対応中であり、すぐに駆け付けることができなかった。 3. 本人より左膝の痛みの訴えがあったため、ご家族へ状況を報告し、お詫びするとともに受診が必要である旨を伝えた。 4. ご家族付き添いのもと病院を受診し、画像検査の結果、左大腿骨頸部骨折と診断され、手術について説明を受けた。 5. 約１か月の入院となった。 6. 後日、事故対策検討委員会にて内容を共有し、センサーマットの使用を含めた見守り体制及び再発防止策について協議した。

令和７年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

要介護度の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合計	割合
要介護1	1	5	6	33%
要介護2		3	3	17%
要介護3		8	8	44%
要介護4		1	1	6%
要介護5				
合計	1	17	18	100%
平均	1.0	2.3	2.2	

月間利用実績（人数）　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
要支援1													
要支援2													
要介護1	4	5	4	3	3	3	4	5	5	5	5	6	52
要介護2	6	5	5	6	6	6	5	3	3	3	3	3	54
要介護3	4	4	5	5	5	5	5	6	7	7	7	8	68
要介護4	4	4	4	4	4	4	5	3	3	3	3	1	42
要介護5													
合計	18	18	18	18	18	18	19	17	18	18	18	18	216

月間利用実績（延べ人数）　　定員　18　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	510	518	529	558	539	504	538	505	537	558	460	537	524
稼働率	94.4%	92.8%	98.0%	100.0%	96.6%	93.3%	96.4%	93.5%	96.2%	100.0%	91.3%	96.2%	95.7%

入退所実績　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
入　所		1					1					1	3
退　所	1						1				1		3

入院等の状況　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
人　数	1	2	2		1	2	1	1	1		2	2	15
述べ人数	30	52	13		19	51	21	5	9		41	21	262

入所申込者の状況　　令和8年3月31日

	男	女	合　計
要介護1		5	5
要介護2		4	4
要介護3			
要介護4			
要介護5			
その他			
合　計		9	9

年齢別構成状況　　令和8年3月31日

	65〜69	70〜74	75〜79	80〜84	85〜89	90〜94	95〜99	100〜	合計
男						1			1
女				3	4	7	3		17
合　計				3	4	8	3		18

在所期間の状況　　令和8年3月31日

	1年未満	1年以上〜3年未満	3年以上〜5年未満	5年以上〜10年未満	10年以上	合　計	1人当たり平均在所期間
男		1				1	1　年　1ヶ月
女	4	3	5	4	1	17	3　年　8ヶ月
全体	4	4	5	4	1	18	3　年　7ヶ月

令和7年度　契約・購入・修繕等について　（50万円以上）

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　行事報告

日　付	行　　事　　内　　容
4月8日	花見　あかり、せせらぎ合同で、楽しいテータイム
4月25日	加納のボタン桜見物　ドライブ
4月29日	天理教ボランティア活動受け入れ
5月14日	さつまいも苗植え
5月19日	あかり入居者　グリーンエコードライブ
5月23日	スイカ苗・きゅうり苗植え
5月30日	グリーンエコー　ドライブ　せせらぎ入居者
6月15日	自宅訪問　（自宅で、親戚の方と歓談）
6月19日	ミニ運動会　せせらぎ　・パン食い競争　・スプーンリレー　・ジェンガ
6月20日	紫陽花ドライブ　猪篠方面に出かける
6月28日	習字クラブ　題字は「あじさい」「
7月1日	猪篠方面に紫陽花見学
7月7日	七夕祭り　各エリアで行う。
7月19日	お茶会　ゼリー等涼しげなお菓子を用意
8月22日	夏祭り　たこ焼き・フランクフルト・焼き鳥・ジュース・ビール
9月16日	敬老会　仕出し屋さんのお弁当　冷やしぜんざい
9月28日	お楽しみ会…おはぎ作り
10月11日	秋祭り　福本地区　大人屋台・子供屋台　楽しまれる
10月17日	ミニ運動会　輪投げ・パン食い競争・箱の中身は？
10月21日	歓迎会　新しい入居者様
11月5日	さつまいも掘り　豊作でした
11月6日	ふるさと文化作品展　希望の方でゆっくり見学。自身の作品を見て感激される。
12月12日	神崎高校生徒が手作りのカレンダーを持って来られる。代表で受け取る。
12月23日	クリスマス会
1月2日	書き初め行う　スライドショーで今年を振り返る　あかり
1月3日	書き初め行う　せせらぎ
1月15日	とんど焼き　お習字を燃やして無病息災を祈る
1月27日	神河町文芸祭　書初めを出品
2月3日	節分　豆まき
3月3日	ひな祭り
3月17日	じゃが芋植え　ベテラン入居者様と共に
誕生会	＊入居者様の誕生日に食事とケーキでお祝いする。

令和7年度　定例行事

日　付	行　　事　　内　　容
6月4日	避難訓練「夜間想定」 ユニット2F洗濯室からの出火を想定
11月12日	消防総合訓練「昼間想定」 本館1F厨房からの出火を想定。

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月14日	「身体拘束とは・そのリスクについて」レポート提出	介護職	12
5月6日	レポートについて、意見交換。センサーマットの使用目的	介護職	12
8月15日	スピーチロックについてのアンケート提出	介護職	12
9月1日	スピーチロックについてのアンケート結果にて意見交換	介護職	12
11月6日	「職員間の馴れや無意識が見逃しを生む」ことについて話し合い	介護職	11
1月5日	「身体拘束を見逃さないために」 意見交換	介護職	10
2月23日	「入居者への対応・・身体拘束になるか」 話し合い	介護職	6

虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月17日	「虐待とは」「そのリスクについて」、レポート提出	介護職	12
5月6日	レポートについて、意見交換、「虐待の芽チェックリスト」	介護職	12
5月20日	「虐待の芽チェックリスト」提出	介護職	12
7月1日	介助を拒否する入居者への対応	介護職	11

感染症対策委員会　（ホーム会議含む）

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月2日	「感染対策マニュアル」作成について	介護職	11
5月6日	感染対策物品、備蓄品の保管場所の周知 （ホーム会議）	介護職	9
6月2日	近隣の感染症発症情報 （ホーム会議）	介護職	10
7月1日	手洗い、手指消毒の徹底 （ホーム会議）	介護職	10
8月1日	入居者のマスク使用制限、 家族等面会のルール確認	介護職	10
9月1日	居室クーラーフィルター掃除の徹底 （ホーム会議）	介護職	10
10月1日	コロナ感染症情報、家族陽性時の勤務について（ホーム会議）	介護職	12
11月17日	職員インフルエンザA型発症にて感染対策検討	介護職	13
11月20日	入居者インフルエンザA型発症・感染対策検討	介護職	13
11月27日	ガウンテクニック、2名1組で再確認　28日・29日	介護職	13
12月1日	インフルエンザ流行への注意換気 （ホーム会議）	介護職	10
1月5日	加湿器の洗浄の確認 （ホーム会議）	介護職	9

施設内研修・訓練

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月	感染症及び災害にかかる業務継続のための研修と訓練	介護職	13
	理念・法令遵守に関する研修	介護職	
5月	身体拘束等適正化のための研修	介護職	13
	高齢者虐待防止の研修	介護職	
6月	感染症及び食中毒予防及び蔓延防止に関する研修	介護職	11
7月	介護のリスクマネジメント・事故防止	介護職	10
	看取り研修：エンドオブライフにおける食のケア	介護職	
8月	口腔ケアに関する研修	介護職	11
9月①	ハラスメント防止対策	介護職	12
9月②	救命研修（新人研修）	外国人対象	1
10月	BCP災害・感染に係る業務継続	介護職	11
11月	感染症及び災害に係る業務継続の為の研修	介護職	12
R8/1月	生産性向上の取り組みについて	介護職	12
2月	認知症対応に関する研修	介護職	12
3　月	身体拘束適正化研修・高齢者虐待防止研修	介護職	12

スキルアップ研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
第1回	褥瘡に対する支援（課題）	介護職	12
第2回	緊急時　災害時の対応	介護職	12
第3回	事故発生防止の為の研修	介護職	12
第4回	事故発生防止の為の研修（課題）	介護職	12
第5回	看取りケアについて（課題）	介護職	12
第6回	喀痰吸引　リフトの取り扱い	介護職	12
第7回	高齢者虐待防止の研修（課題）	介護職	12
第8回	感染症について（課題）	介護職	12
第9回	食中毒予防に関する研修（課題）	介護職	12
第10回	口腔ケア研修（実施及び動画視聴）	介護職	12

施設外研修（外部研修）

日　付	研　修　の　内　容	研　修　主　催	参　加　職　種	参加人数
4月8日	「からだに必要な栄養素と献立」	介護連携支援センター	介護職	1
5月13日	神河町認知症検討部会	介護連携支援センター	介護職	1
6月10日	「摂食嚥下障害のアセスメント」	介護連携支援センター	介護職	3
6月26日	「認知症を知ろう」医師の立場から	神河町健康福祉課	管理者	1
7月8日	神河町認知症検討部会	神崎郡在住医療・介護連携支援センター	介護職	1

日　付	研　修　の　内　容	研　修　主　催	参　加　職　種	参加人数
8月12日	高齢者虐待対応料向上研修会	県社会福祉士会	介護職	1
8月19日	「介護現場で活かすコグニサイズ」	介護連携支援センター	介護職2　・管理者	3
9月9日	神河町認知症検討部会	介護連携支援センター	介護職	1
10月14日	「認知症ケアの最新情報」	介護連携支援センター	介護職	1
10月22日	高齢者虐待対応料向上研修会	県社会福祉士会	介護職	1
11月11日	神河町認知症検討部会	介護連携支援センター	介護職	1
12月9日	「薬はなぜ効くのか」	介護連携支援センター	介護職　・管理者	2
1月13日	神河町認知症検討部会	介護連携支援センター	介護職	1
2月10日	「服薬支援で気をつけること」	介護連携支援センター	管理者	2
3月10日	神河町認知症検討部会	介護連携支援センター	介護職	1
3月14日	神崎郡医師会健康学校	神崎郡医師会	管理者	1
11/19～3/5	認知症実践者研修　(5回)	姫路福祉保育専門学校	介護職	1
3/5・3/6	介護支援専門員実務研修	県社会福祉協会	介護職	1

令和7年度 事業報告書

地域密着型特別養護老人ホーム
うぐいす荘

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『安定した経営と組織作り』

（良かった点）

安定経営の基盤となる稼働率は、空床型ショートステイを積極的に活用したことで大きく改善しました。組織づくりについても、外国人職員を含むスタッフの定着が進み、人材確保は一定程度図られました。今後は、定着した人材を活かした体制強化が期待されます。

（悪かった点）

組織づくりについては、職員の離職もあり、人材確保はできているものの、子育て中の職員や家族介護を抱える職員もいるため、勤務体制には不安定さが残りました。また、主任級職員が夜勤から外れにくい状況もあり、新たな取組や組織体制の強化には十分に至りませんでした。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝97.6%・6 年度＝92.8%・5 年度＝93.0%

空床型ショートステイを積極的に活用したことで、入院や退所による空床の影響を抑え、年間稼働率は大きく改善しました。実質的な空床率も低く抑えられ、収入確保と安定経営に寄与しました。今後も早期調整と空床活用を継続し、稼働率の維持に努めます。

令和７年度　事故の状況

日　付	事　故　内　容	対　応　内　容
令和７年 ９月７日	転落による 右大腿骨骨折	1. 15 時 15 分頃、他利用者から本人がベッド下に横になっているとの報告があり、職員が確認した。 2. 本人へ痛みの有無を確認し、職員 2 名でベッドへ移乗した。 3. 再度痛みの確認を行ったところ、右大腿部周囲に痛みの訴えがあったため、安静にして経過観察を行った。 4. ご家族へ状況を報告し、お詫びしたうえで、翌日受診となった。 5. 受診の結果、右大腿骨骨折と診断されたが、手術の対象ではなかった。 6. 受診後、事故防止検討会を開催し、今後の対応について職員間で情報共有を行った。
令和７年 ９月 17 日	転倒による 左大腿骨転子部骨折	1. 7 時頃、居室から大きな声が聞こえたため職員が訪室したところ、床に転倒している本人を発見した。 2. 職員 2 名で移乗介助を行い、看護師へ報告した。 3. ご家族へ状況を報告し、お詫びするとともに、受診となった。 4. 受診の結果、左大腿骨転子部骨折と診断され、手術対象のため入院となった。 5. 退院後の対応について事故防止検討会を開催し、職員間で情報共有を行った。

日　付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和 7 年 10 月 22 日	転倒による 右大腿骨骨折	1. 13 時頃、居室から本人の大きな声が聞こえたため訪室したところ、洗面台前で倒れている本人を発見した。 2. 同日 19 時頃にも、居室内で転倒している本人を発見した。 3. 翌日、ご家族へ状況を報告し、お詫びした。ご家族から受診希望はなかったため、経過観察を行った。 4. その後、経過観察中に痛みが増強したため、病院を受診した。 5. 受診の結果、右大腿骨骨折と診断されたが、手術の対象ではなかった。 6. 受診後、事故防止検討会を開催し、今後の対応について職員間で情報共有を行った。
令和 8 年 2 月 26 日	第 12 胸椎・第 1 腰椎 圧迫骨折	1. 2 月 19 日頃から痛みの訴えがあり、その後、徐々に腰痛が悪化した。原因は明確ではなかった。 2. ご家族へ状況を説明し、受診となった。 3. 受診の結果、第 12 胸椎・第 1 腰椎圧迫骨折と診断され、入院となった。 4. 退院後の対応について事故防止検討会を開催し、職員間で情報共有を行った。

令和 7 年度　苦情の状況

苦情はありませんでした

要介護度の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合　計	割　合
要介護3		5	5	18%
要介護4		9	9	32%
要介護5	2	12	14	50%
合　計	2	26	28	100%
平　均	5.0	4.3	4.3	

月間利用実績(人数)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
要介護3	6	7	7	9	9	9	8	8	8	7	8	7	93
要介護4	12	11	11	9	8	8	8	9	8	8	9	8	109
要介護5	11	11	10	10	11	11	12	12	12	13	13	14	140
合　計	29	29	28	28	28	28	28	29	28	28	30	29	342

月間利用実績(延べ人数)　　定員　29　(空床ショート含む)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	846	888	870	879	888	852	887	850	886	866	773	846	10,331
稼働率	97.2%	98.8%	100.0%	97.8%	98.8%	97.9%	98.7%	97.7%	98.6%	96.3%	95.2%	94.1%	97.6%

入退所実績　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
入　所		1						1		1	2	1	6
退　所	1	1						1	1		2	1	7

入院等の状況　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
人　数	1			1	1	2	3	1		3	3	2	17
述べ人数	23			20	11	18	12	20		28	22	41	195

入所申込者の状況　　令和8年3月31日

	男	女	合　計
要介護3	8	28	36
要介護4	7	21	28
要介護5	7	7	14
その他	14	28	42
合　計	36	84	120

年齢別構成状況

令和8年3月31日

	65〜69	70〜74	75〜79	80〜84	85〜89	90〜94	95〜99	100〜	合計
男			1				1		2
女		1	1	1	2	6	13	2	26
合　計		1	2	1	2	6	14	2	28

在所期間の状況

令和8年3月31日

	1年未満	1年以上（3年未満	3年以上（5年未満	5年以上（10年未満	10年以上	合　計	1人当たり平均在所期間
男		1		1		2	3年　12ヶ月
女	5	11	4	4	2	26	3年　9ヶ月
全体	5	12	4	5	2	28	3年　8ヶ月

令和6年度　契約・購入・修繕等について　(50万円以上)

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　行事報告　　＊(　)の数字は参加人数

日　付	行　　事　　内　　容
4月1日	花見(10)　/　外気浴を兼ねベランダやユニット駐車場からゆうゆうや施設周囲の桜を見る
6月21日	ショッピング(2)　/　マックスバリュ神河店にて買い物・イートインでプリンを食べる
6月24日	スイーツバイキング(28)
6月25日	茶処(28)　/　抹茶ミルクプリン(手づくり)
7月4日	七夕(28)　/　お楽しみクラブを兼ねる　短冊・笹飾り作り
7月13日	茶処(27)　/　(思いを叶えるプロジェクト) S氏の「大好きなアイスクリームが食べたい」との思いを叶える
7月24日	おでかけ(2)　/　マックスバリュ神河店にて買い物・イートインコーナーでアイスを食べる
8月16日	遊びり(11)　/　カラオケ大会
8月20日	納涼祭(15)　/　ゲーム大会「風船で花火」
8月20日	お楽しみクラブ(27)　/　クリームソーダ
8月27日	スイーツバイキング(27)
9月6日	遊びり(10)　/　レクリエーション「ダーツでゲーム」
9月12日	おでかけ(2)　/　マックスバリュ神河店にて買い物・イートインコーナーでジュースを飲む
9月15日	お楽しみクラブ(5)　/　敬老会のメダル作り
9月15日	敬老会(22)　/　長寿をお祝いする
10月11日	秋祭り(12)　/　福本区の秋祭りに参加　ベランダから屋台の担ぎ上げを見学
10月18日	遊びり(8)　/　レクリエーション「紅白玉入れ」
10月31日	スイーツバイキング(26)
11月10日	紅葉狩り(4)　/　施設周囲の紅葉を見る(外気浴)
11月11日	おでかけ(2)　/　マックスバリュ神河店・オンセンドーで買い物
11月12日	茶処(27)　/　もみじまんじゅう
11月15日	遊びり(12)　/　レクリエーション「テーブルボーリング」
12月13日	お楽しみクラブ(20)　/　クリスマスの飾り作り
12月25日	スイーツバイキング(27)
1月19日	おでかけ・初詣(2)　/　マックスバリュ神河店にて買い物　福本大歳神社に初詣
2月3日	節分祭(13)　/　豆まき「鬼のお面に向かって玉を投げる」
2月7日	遊びり(6)　/　レクリエーション「テーブルボーリング」・「ダーツでゲーム」
2月14日	スイーツバイキング(27)
3月3日	ひな祭り(9)　/　お楽しみクラブを兼ねる「雛飾り作り」

令和7年度　定例行事

日　付	行　　事　　内　　容
毎月	誕生会　誕生日当日にケーキでお祝いする

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月21日	虐待の芽チェックリスト実施など、今後の活動について	身体拘束適正化 虐待防止委員会	6
8月20日	虐待の芽チェックリスト実施、集計結果報告	身体拘束適正化 虐待防止委員会	9
11月12日	エリアにおける身体拘束検討会について報告	身体拘束適正化 虐待防止委員会	11
2月11日	日常的なケアの見直し・尊厳あるケアについて検討	身体拘束適正化 虐待防止委員会	8

グループ会議・全体会議（身体拘束/虐待防止）

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
10月29日	ベッドからの転落における安全対策について身体拘束に該当するかの検討会	委員・エリア職員他	7
4月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 20
5月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 19
6月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 19
7月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 23
8月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 25
9月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 24
10月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 20
11月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 20
12月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 11
1月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 22
2月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 21
3月	各グループ会議・全体会議において実施	エリア職員他	延べ 20

令和7年度　施設内職員研修・訓練

特養　うぐいす荘と合同で実施

令和7年度　施設内研修　（スキルアップ研修）

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
第 1 回	排泄　パット交換について手技	介　護　職	38
第 2 回	食事　水分摂取の介助について	介　護　職	39
第 3 回	喀痰吸引・体位交換　ポジショニング	介　護　職	33
第 4 回	ガウンテクニック　感染症について(課題)	介　護　職	全　員
第 5 回	移動　移乗介助について(課題)	介　護　職	全　員
第 6 回	口腔ケア研修　(動画視聴)	介　護　職	全　員

令和6年度　施設外研修（外部研修）

日　付	研　修　の　内　容	研　修　主　催	参　加　職　種	参加人数
7月18日	高齢者虐待対応力向上研修		介護職	1

令和7年度 事業報告書

特別養護老人ホーム 夢の里

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『安心と信頼のケア』

（良かった点）

2･3 丁目間で話し合い、複数の業務を合同で行ったことで、職員負担の軽減と情報共有が進み、ケアの統一につながりました。また、多職種との協議や業務分担により、個別ケアの充実を図ることができました。勤務調整により有給休暇の取得率も向上し、長く参加できていなかった地域小学校の運動会にも参加できました。

（悪かった点）

感染症の拡大が２度発生し、初動対応や感染対策の徹底に課題が残りました。また、感染症対応により計画していた行事の一部が実施できず、日常的なレクリエーションの機会も十分に確保できませんでした。今後は感染対策の再確認と、状況に応じた活動提供の工夫が必要です。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝92.9%･6 年度＝93.8%･5 年度＝94.6%

感染症による心身機能の低下や、年末以降の体調不良による入院、入院期間の長期化が稼働率低下の主な要因となりました。今後は感染症予防を徹底するとともに、退院許可後の早期受入調整や、新規入居に向けた面談･契約･入居日の調整を迅速に行い、稼働率の改善に努めます。

令和７年度　事故の状況

日　付	事　故　内　容	対　応　内　容
令和７年 ７月 23 日	夜間、ベッドから立ち上がった際の転倒による 左頬骨骨折	1. 夜間、本人がベッドから立ち上がった際に転倒したため、職員が状況を確認し、看護職員へ報告した。 2. 医療機関を受診した結果、左頬骨骨折と診断されたが、処置は不要であり、経過観察の指示を受けた。 3. 職員間で情報共有を行い、転倒の要因として安定剤の影響も考えられたため、主治医と相談のうえ半量に調整した。 4. 再発防止策として、見守りセンサーを設置し、夜間の見守り体制を強化した。
令和７年 ８月８日	左足首腫脹による 左脛骨下方骨折疑い	1. 夜間、職員が本人の左足首の腫れを確認し、看護職員へ報告した。 2. 医療機関を受診した結果、左脛骨下方の骨折疑いと診断された。 3. 湿布及び弾性包帯で固定し、経過観察となった。 4. 職員間で情報共有を行い、事故の状況について検証した。 5. 再発防止策として、離床時には足の位置を確認し、靴下や靴を着用して保護することとした。 6. また、テーブル等に足が当たらないよう注意し、おむつ交換時は職員２名で対応することを統一した。

日　付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和８年 ２月２日	左第 10 肋骨骨折	1. 胸部の痛みが継続していたため、介護職員が看護職員へ報告した。 2. 医療機関を受診した結果、左第 10 肋骨骨折と診断された。 3. 湿布貼用及びバストバンド着用により、経過観察となった。 4. 痛みが消失するまで車いす対応とし、安静と安全確保に努めた。

令和７年度　苦情の状況

日　付	苦 情 内 容	対 応 内 容
令和８年 １月 15 日	退院日調整に関する苦情	1. ご家族から、退院日が病院の退院許可日より施設都合で 2 日遅れたことについて、「なぜ延びたのか説明してほしい。延びた分の入院費は施設が負担してくれるのか」等の苦情申告があった。 2. 苦情内容を、施設長、事務主任、介護課長、相談員、看護主任で共有した。 3. 施設長より本部事務長へ相談し、施設として入院費の支払いはできないことを確認した。 4. あわせて保険担当者にも確認したが、施設の退院調整上の問題であり、保険対象外との回答を受けた。 5. 看護主任よりご家族へ、看護職員の体制、車両手配、運転手の確保等により退院日を変更したことを説明し、謝罪した。 6. 施設長よりご家族へ、延長となった入院費について施設からの負担はできない旨を説明し、改めて謝罪した。 7. 今後は、病院との退院日調整後、施設からもご家族へ速やかに報告し、了承を得る対応を統一することとした。

職員入退職状況　　令和7年度

	常勤			常勤パート			パート他			合計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
看護職員								1			1	
介護員	1			7	4			1		8	5	
その他	1						1	2		2	2	
合計	2			7	4		1	4		10	8	

採用の状況　　令和7年度

区分	人数	区分	人数	区分	人数
ハローワーク	1	SMS		職員紹介	1
求人紙		紹介会社	1	その他	7

合計	10

要介護度の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合計	割合
要介護3	4	16	20	33%
要介護4	6	21	27	45%
要介護5	3	10	13	22%
合計	13	47	60	100%
平均	3.9	3.9	3.9	

月間利用実績(人数)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護3	21	22	22	23	22	22	21	21	21	21	20	20	256
要介護4	25	26	26	27	26	26	26	28	26	27	27	27	317
要介護5	11	10	10	10	11	11	11	11	12	12	13	13	135
合計	57	58	58	60	59	59	58	60	59	60	60	60	708

月間利用実績(延べ人数)　　定員　60　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	1,468	1,780	1,697	1,761	1,789	1,597	1,695	1,669	1,762	1,704	1,622	1,803	20,347
稼働率	81.6%	95.7%	94.3%	94.7%	96.2%	88.7%	91.1%	92.7%	94.7%	91.6%	96.5%	96.9%	92.9%

入退所実績　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	3	3	1	2		1	1	2		2	1		16
退所	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1			11

入院等の状況　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	8	2	3	4	5	7	7	5	3	6	3	3	56
述べ人数	147	12	65	57	37	162	121	76	42	104	58	57	938

入所申込者の状況　　令和8年3月31日

	男	女	合計
要介護3		9	9
要介護4	4	6	10
要介護5	5	1	6
その他	1	3	4
合計	10	19	29

年齢別構成状況　　令和8年3月31日

	65〜69	70〜74	75〜79	80〜84	85〜89	90〜94	95〜99	100〜	合計
男			1	2	3	5	1	1	13
女		2	4	7	12	11	10	1	47
合計		2	5	9	15	16	11	2	60

在所期間の状況　　令和8年3月31日

	1年未満	1年以上〜3年未満	3年以上〜5年未満	5年以上〜10年未満	10年以上	合計	1人当たり平均在所期間
男	4	4	4	1		13	2年　6ヶ月
女	11	15	12	8	1	47	2年　11ヶ月
全体	15	19	16	9	1	60	2年　10ヶ月

令和7年度　契約・購入・修繕等について　(50万円以上)

日　付	内　　容	相　手　方	金　額
11月13日	高圧発電キュービクル交換	(株)プロスペリティ	572,550
3月25日	厨房消毒保管庫入替え	ホシザキ阪神(株)	660,000

令和7年度　行事報告

日　付	行　　事　　内　　容
5月14日	ドライブ外出
6月4日	ドライブ外出
6月19日	ゲーム大会
6月20日	喫茶外出(1丁目)
6月25日	ドライブ外出(1丁目)
7月7日	七夕会
7月7日	七夕会(1丁目)
8月7日	夏まつり(1丁目)
9月15日	敬老会
9月15日	敬老会(1丁目)
10月11日	戸倉子供会秋祭り
10月18日	ドライブ外出
10月22日	ドライブ外出
10月29日	歌ボランティア(1丁目)
10月30日	茄生野小学校表現活動発表会(1丁目)
10月31日	ハロウィン(1丁目)
11月19日	風船バレー大会
12月1日	イルミネーション点灯式
12月19日	忘年会(1丁目)
12月21日	忘年会
12月24日	クリスマス会(1丁目)
12月25日	クリスマス会
1月1日	施設内初詣
1月4日	正月遊び(1丁目)
1月5日	新年会
1月7日	施設外初詣
1月10日	初詣外出
2月3日	節分祭
2月4日	節分祭(1丁目)
3月3日	ひな祭り会

令和7年度　定例行事

日　付	行　　事　　内　　容
毎月	誕生日会
毎月	いきいきクラブ
毎月	書道クラブ
毎月	お楽しみクラブ（1丁目）

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月8日	事例検討「スピーチロック」について・各部署課題について	施設長・各部署職員	12
11月3日	課題「ベルト・腹帯・食事用エプロンの使用の仕方」について検討	施設長・各部署職員	10
2月12日	各部署年度初めに報告した課題に対しての取り組み後の結果	施設長・各部署職員	10

虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月8日	介護施設での虐待の現状・委員会の意義	各部署職員	11
11月3日	虐待のグレーゾーンについて	施設長・各部署職員	9
2月12日	虐待のヒヤリハットについて	施設長・各部署職員	9

サービス向上委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
6月26日	接遇マナーについて・各部署、グループ、今年度直していくべき課題について	各部署職員	10
9月25日	自分の部署、グループ、自分自身の出来ていない事を具体的に発表	各部署職員	10
1月8日	自分の部署、グループの良いと思う職員の言動、良いと感じる所の発表	各部署職員	10
3月26日	接遇マナーについて・今年度の振り返り	各部署職員	9

生産性向上委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
6月12日	委員会設置の意義と今後の活動・働きやすい職場の為に改善したい事	施設長・各部署職員	9
9月11日	課題についての進捗状況・新たな課題について	施設長・各部署職員	9
10月9日	介護ロボット導入後の経過、良かった点、課題について	施設長・各部署職員	9
12月11日	課題についての新着状況、取り組みでの評価・新たな課題について	施設長・各部署職員	9
3月12日	職員の休憩に対する課題の検討・職員負担の軽減のための取り組みについて	施設長・各部署職員	8

事故予防対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
7月17日	前年度の事故報告書に基づいて、各部署、グループの傾向と担当者の意見	各部署職員	10
10月9日	前回からの各部署、グループの事故状況、対応策の確認	各部署職員	9
1月8日	年間の事故の状況報告・振り返り	各部署職員	6

感染症予防対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月2日	職員(家族)感染症罹患時の出停の確認・消毒の徹底について	施設長・管理職・主任者	8
8月1日	世間の感染症発生状況・感染症時の物品についての確認・面会について	施設長・管理職・主任者	8
10月2日	コロナウイルス発生にて臨時開催。対応確認	施設長・看護主任・生活相談・栄養士他	6
11月7日	職員の感染症発生時の入居者の対応についての検討	施設長・管理職・主任者	7
2月8日	感染症発生時の、緊急委員会開催の重要性について	施設長・管理職・主任者	6

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月17日	・理念、倫理研修　・モラル、マナーに関する研修	各部署職員	34
4月24日	・倫理及び法令遵守に関する研修　・接遇研修　(本部オンライン)	各部署職員	全　職　員
5月22日	・BCP研修(本部オンライン)	各部署職員	全　職　員
5月29日	・BCP研修	各部署職員	24
6月19日	・食中毒及び食中毒の発生防止研修(本部オンライン)	各部署職員	全　職　員
6月19日	・ハラスメントに関する研修　・食中毒に関する研修	各部署職員	29
7月17日	・事故防止、発生時対応に関する研修	各部署職員	32
7月24日	・非常災害時対応研修(本部オンライン)	各部署職員	全　職　員
8月21日	上半期振り返り(本部オンライン)	各部署職員	全　職　員
9月18日	・権利擁護、身体拘束適正化、虐待防止に関する研修	各部署職員	28
9月25日	・身体拘束適正化に関する研修・事故、再発防止に関する研修(本部オンライン)	各部署職員	全　職　員
10月9日	・BCP研修(訓練)	各部署職員	26
10月16日	・感染症に関する研修	各部署職員	30
10月23日	・緊急時の対応研修(本部オンライン)	各部署職員	全　職　員
11月20日	・利用者の個人情報保護と守秘義務研修　・高齢者福祉施設における医療に関する研修(本部オンライン)	各部署職員	21
11月20日	・認知症に関する研修　・コミュニケーションに関する研修	各部署職員	30
12月18日	・認知症の理解と関りの基本　・看取りケアについて(本部オンライン)	各部署職員	全　職　員
12月18日	・ケアプランに関する研修　・看取りに関する研修	各部署職員	28
12月26日	・育児、介護に関する研修(本部オンライン)	各部署職員	全　職　員
1月15日	・感染症に関する業務継続の為の研修と訓練	各部署職員	38
1月23日	・メンタルヘルスケア(本部オンライン)	各部署職員	全　職　員

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
2月19日	・ハラスメント研修（本部オンライン）	各部署職員	全　職　員
	・実技研修	各部署職員	42
3月19日	・高齢者虐待防止に関する研修（本部オンライン）	各部署職員	全　職　員
	・業務計画に対する報告	各部署職員	32

令和7年度　施設外研修（外部研修）

日　付	研　修　の　内　容	研　修　主　催	参　加　職　種	参加人数
5月15日	福祉避難所設営についての研修会	姫路老人福祉施設連盟	施設長・介護職	2
5月16日	兵庫県認定調査員研修	姫路市介護保険課	施設ケアマネ	1
5月23日	事務講習会	兵庫県社会保険協会	事務職	1
5月27日	衛生講習会（食中毒予防）	姫路市監査指導課	管理栄養士・栄養士	2
6月16日	技能実習責任者講習	全国労働基準関係団体連合会	施設長	1
6月18日	高齢者の食と栄養	姫路市保健所健康課	管理栄養士・栄養士	2
6月20日	社会福祉施設等新任職員研修	姫路市監査指導課	介護職	1
7月22日	ケアプラン研修会	姫路市老人福祉施設連盟	施設ケアマネ	1
8月22日	感染症対策研修・管理者研修	姫路市監査指導課・保健所	施設長	1
9月8日	国勢調査説明会	姫路市役所	生活相談員	1
9月16日	認知症介護基礎研修	認知症介護研究研修仙台センター	介護職	1
9月17日	安全運転管理者等講習	兵庫県公安委員会	施設長	1
9月22日	加算研修	姫路市老人福祉施設連盟	生活相談員	2
10月23日	給与計算　実践講座	社会保険労務士法人・庄司茂事務所	事務職	1
10月30日	労務三大問題対策セミナー	社会保険労務士法人・庄司茂事務所	施設長	1
11月14日	人材育成及び定着研修会	姫路市老人福祉施設連盟	施設長・介護職	2
12月8日	虐待防止に向けての研修	全国老人福祉施設協議会	介護職	1
1月15日	生産性向上研修	全国老人福祉施設協議会	介護職	1
2月17日	公正採用選考人権啓発推進員研修	姫路公共職業安定所	施設長	1

令和7年度 事業報告書

夢の里 短期入所生活介護事業所

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『利用率の向上』

（良かった点）

来所時や送迎時にご家族と積極的にコミュニケーションを図り、利用者の状態報告や情報把握に努めました。また、行事での様子を写真で連絡帳とともにお渡しすることで、ご家族からも好評を得られ、信頼関係の構築につながりました。利用者の状態により全体でのレクリエーションが難しい場面もありましたが、個別対応を中心に楽しんでいただける活動を提供できました。

（悪かった点）

SNS 等を活用した広報活動を予定していましたが、実施には至りませんでした。また、前年度同様、服薬に関する事故など防止できた可能性のある事故も発生し、その都度改善を行いました。利用率向上に向けた満足度調査も実施できず、利用者・ご家族の意見や要望を十分に把握する取組に課題が残りました。

稼働状況　：　稼働率　7 年度＝81.5%・6 年度＝73.9%・5 年度＝84.6%

感染症の影響による一時的な受入停止はありましたが、早期対応により受入再開につなげ、稼働率は前年度より改善しました。ロングショート利用者には、車いすの方の受診送迎も支援し、安心して利用できる体制づくりに努めました。今後も居宅介護支援事業所との連携を強化し、新規利用者の確保と選ばれる施設づくりを進めます。

令和７年度　事故の状況

日　付	事　故　内　容	対　応　内　容
令和７年 12 月 21 日	立ち上がり時の転倒による右大腿骨骨折	1. 夕食後、本人が立ち上がった際にふらつき転倒した。介護職員が転倒状況及び右大腿部の強い痛みを確認し、看護職員及び相談員へ報告した。 2. 痛みが強かったため救急車を要請し、ご家族へ連絡して来訪を依頼した。搬送時にはご家族が同乗された。 3. 搬送先の病院で右大腿骨骨折と診断され、手術目的で入院となった。 4. 事故後、職員間で今後の対応について検討し、突発的な動きに注意した見守りを強化することとした。 5. 退院後は本人の状態に応じて、車いす対応も含めた支援方法を検討することとした。

令和７年度　苦情の状況

日　付	苦　情　内　容	対　応　内　容
令和７年 ４月 25 日	長期入居契約時の 説明に関する苦情	1. ご家族から、長期入居契約時に「姫路市から届いた書類は開封せず、そのまま持参してほしい」と説明されたことや、入居日を急がされたように感じたことについて苦情申告があった。 2. 姫路市からの書類は認定更新のお知らせであり、今後は施設で対応するため、そのまま持参いただきたい旨を説明したものであったが、「封を開けずに」という表現により誤解を招いたことについて謝罪した。 3. 入居日については、ご家族の希望も踏まえて連休前々日に設定したが、主治医変更による受診調整もあるため、連休明けの入居も可能であることを説明した。 4. 書類の取扱いについてはご理解いただき、入居日についても予定どおりの日程で了承を得た。

要介護度の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合　計	割　合
要支援1		1	1	2%
要支援2		1	1	2%
要介護1	3	5	8	16%
要介護2	5	9	14	27%
要介護3	1	8	9	18%
要介護4	4	9	13	25%
要介護5	2	3	5	10%
合　計	15	36	51	100%
平　均	2.8	2.7	2.8	

月間利用実績（人数）　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
要支援1													
要支援2		1				1							2
要介護1	4	2	4	2	4	2	3	2	3	6	4	4	40
要介護2	8	11	10	13	13	12	10	9	10	7	7	7	117
要介護3	3	3	2	3	3	5	4	4	4	4	3	1	39
要介護4	4	4	4	3	5	5	4	6	4	2	3	6	50
要介護5	1	1	1					1	2	4	2	2	14
合　計	20	22	21	21	25	25	21	22	23	23	19	20	262

月間利用実績（延べ人数）　　定員　10　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	193	224	230	247	268	266	257	265	263	255	234	273	2,975
稼働率	64.3%	72.3%	76.7%	79.7%	86.5%	88.7%	82.9%	88.3%	84.8%	82.3%	83.6%	88.1%	81.5%

申込み状況　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平　均
人　数	1	2	2	3	6	4	1	3	5	1	1	1	3

令和7年度 事業報告書

夢の里 地域密着型通所介護事業所

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：　日常生活のサポート

（良かった点）

基本的生活支援では、情報共有を行いながら個々の状態に応じたケアを実施し、生活の安定と安全確保につなげました。また、健康管理やご家族との連携により、体調把握と信頼関係の構築を図りました。個別計画書に基づく支援や交流活動、役割支援を通じて、生活機能の維持と事故防止に努めました。

（悪かった点）

業務優先となる場面があり、利用者との関わりやコミュニケーションの時間確保に課題が残りました。また、認知症の進行に対する観察・記録・情報共有のさらなる強化が必要です。今後は、家族連携、外出支援、安全対策について、計画性と継続性を持ち、職員間で統一した対応に努めます。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝44.1%・6 年度＝50.0%・5 年度＝47.0%

新規利用者の獲得が伸び悩む一方、利用終了者や自宅での転倒・骨折による入院が重なり、稼働率は大きく低下しました。既存利用者の利用回数増加やショート利用は見られたものの、安定稼働には至りませんでした。今後は SNS 発信の内容を見直し、サービス内容を分かりやすく伝えるとともに、機能訓練や生活動作支援を強化し、在宅生活の継続支援に努めます。

令和７年度　事故の状況

日　付	事故内容	対　応　内　容
令和７年 ９月 25 日	送迎後の移動中の転倒による左大腿骨骨折	1. 送迎時、利用者をマンション入口まで見送った後、利用者が一人で移動中にエレベーター前で転倒した。 2. ご家族が発見し、救急搬送された結果、左大腿骨骨折と診断され、入院となった。 3. ご家族から連絡を受け、事故状況を確認した。 4. ９月 26 日にご家族を訪問し、状況説明とお詫びを行った。 5. 歩行が不安定であったにもかかわらず、送迎後の見守りが十分でなかった点を職員間で確認した。 6. 再発防止策として、送迎時は原則として自宅玄関前まで付き添うことを再徹底した。 7. 今後の経過についても情報収集を行い、ご家族と継続的に連携することとした。

令和７年度　苦情の状況

日　付	苦情内容	対　応　内　容
令和７年 ８月２日	送迎時の停車・降車対応に関する苦情	1. ご家族から、7 月 30 日の帰りの送迎時に、車両を道路端に寄せず停車し、運転手が降車しないまま利用者が一人で降車する状況となったため、安全面に不安を感じたとの苦情申告があった。 2. 当日の送迎担当職員へ事実確認を行い、苦情内容を説明した。 3. 送迎時は必ず職員が降車して利用者対応を行うこと、安全に配慮した停車位置を徹底することを指導した。 4. 再発防止策として、送迎時の対応方法を職員間で共有した。 5. ケアマネジャーへ経緯を報告した。 6. 帰りの送迎時にご家族へ謝罪し、職員への注意指導内容を説明した。
令和８年 ３月 31 日	送迎車両の運転マナーに関する苦情	1. 地域住民より、当施設の車両が車間距離の近い状態で走行していたとの苦情申告があった。 2. 当日運転を担当した職員へ事実確認を行い、苦情内容を説明した。 3. 安全運転について、車間距離の確保や速度に注意するよう再指導した。 4. 今後は、送迎時の運転マナーについて定期的に注意喚起を行うこととした。 5. 苦情取次者を通じて、苦情申告者へご意見をいただいたことへの謝意と、再発防止に努める旨を伝えた。

職員入退職状況

令和7年度

	常勤			常勤パート			パート他			合計		
	入職	退職	異動	入職	退職	異動	入職	退職	異動	入職	退職	異動
介護員		1						1	1		2	1
合計		1						1	1		2	1

登録者の状況　《平均要介護度》

令和8年3月31日

	男	女	合計	割合
要支援1		4	4	18%
要支援2		2	2	9%
要介護1	1	7	8	36%
要介護2	3	3	6	27%
要介護3				
要介護4		2	2	9%
要介護5				
合計	4	18	22	100%
平均	1.8	1.3	1.4	

月間利用者数

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	234	207	190	200	196	217	215	193	200	176	190	213	2,431

月間利用実績(人数)

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	21	20	16	16	18	27	23	21	23	22	21	25	253
要支援2	14	18	14	13	15	15	16	14	13	10	12	18	172
要介護1	111	97	80	84	79	91	100	92	103	101	101	110	1,149
要介護2	75	65	75	79	78	79	68	60	55	32	45	48	759
要介護3	5	4	4	4	4	2	4	3	4	7	7		48
要介護4	8	3	1	4	2	3	4	3	2	4	4	12	50
要介護5													
合計	234	207	190	200	196	217	215	193	200	176	190	213	2,431

月間利用実績(延べ人数)

定員　18

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日	26	27	25	27	26	26	27	25	24	24	23	26	306
述べ人数	234	207	190	200	196	217	215	193	200	176	190	213	2,431
稼働率	50.0%	42.6%	42.2%	41.2%	41.9%	46.4%	44.2%	42.9%	46.3%	40.7%	45.9%	45.5%	44.1%

曜日別利用人数

令和7年度

	月	火	水	木	金	土	合計	平均
予定	461	426	370	425	312	358	2,352	392.0
実績	430	413	342	392	306	328	2,211	368.5

令和7年度　契約・購入・修繕等について　（50万円以上）

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　行事報告

日　付	行　　事　　内　　容
4月14日	15日・18日　屋外活動支援（桜花見）
4月24日	28日　屋外活動支援（藤花見）
5月17日	外食支援
6月5日	屋外活動支援（バラ園）
7月7日	七夕会
8月11日	納涼祭
9月15日	敬老会
10月9日	20日　買い物支援
11月3日	季節外出（コスモス花見ドライブ）
11月5日	屋外活動支援（バラ園）
12月15日	外食支援
12月25日	クリスマス会
12月27日	季節行事（忘年会）
1月19日	20日　季節行事（初詣）
3月26日	屋外活動支援（ヤマサ蒲鉾）

令和7年度　定例行事

日　付	行　　事　　内　　容
毎月	お菓子作り、喫茶
毎月	誕生日会、がんばり賞

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月8日	事例検討「スピーチロック」について・各部署課題について	施設長・各部署職員	12
11月3日	課題「ベルト・腹帯・食事用エプロンの使用の仕方」について検討	施設長・各部署職員	10
2月12日	各部署年度初めに報告した課題に対しての取り組み後の結果	施設長・各部署職員	10

虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月8日	介護施設での虐待の現状・委員会の意義	各部署職員	11
11月3日	虐待のグレーゾーンについて	施設長・各部署職員	9
2月12日	虐待のヒヤリハットについて	施設長・各部署職員	9

サービス向上委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
6月26日	接遇マナーについて・各部署、グループ、今年度直していくべき課題について	各部署職員	10
9月25日	自分の部署、グループ、自分自身の出来ていない事を具体的に発表	各部署職員	10
1月8日	自分の部署、グループの良いと思う職員の言動、良いと感じる所の	各部署職員	10
3月26日	接遇マナーについて・今年度の振り返り	各部署職員	9

生産性向上委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
6月12日	委員会設置の意義と今後の活動・働きやすい職場の為に改善したい事	施設長・各部署職員	9
9月11日	課題についての進捗状況・新たな課題について	施設長・各部署職員	9
10月9日	介護ロボット導入後の経過、良かった点、課題について	施設長・各部署職員	9
12月11日	課題についての新着状況、取り組みでの評価・新たな課題について	施設長・各部署職員	9
3月12日	職員の休憩に対する課題の検討・職員負担の軽減のための取り組みについて	施設長・各部署職員	8

事故予防対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
7月17日	前年度の事故報告書に基づいて、各部署、グループの傾向と担当者の意見	各部署職員	10
10月9日	前回からの各部署、グループの事故状況、対応策の確認	各部署職員	9
1月8日	年間の事故の状況報告・振り返り	各部署職員	6

感染症予防対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月2日	職員(家族)感染症罹患時の出停の確認・消毒の徹底について	施設長・管理職・主任者	8
8月1日	世間の感染症発生状況・感染症時の物品についての確認・面会について	施設長・管理職・主任者	8
10月2日	コロナウイルス発生にて臨時開催。対応確認	施設長・看護主任・生活相談・栄養士他	6
11月7日	職員の感染症発生時の入居者の対応についての検討	施設長・管理職・主任者	7
2月8日	感染症発生時の、緊急委員会開催の重要性について	施設長・管理職・主任者	6

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月17日	理念、倫理研修/モラル、マナーに関する研修	全部署	34
4月24日	倫理及び法令遵守に関する研修/接遇研修　(本部オンライン)	全部署	全職員
5月22日	BCP研修(本部オンライン)	全部署	全職員
5月29日	BCP研修	全部署	24
6月19日	食中毒及び食中毒の発生防止研修(本部オンライン)	全部署	全職員
6月19日	ハラスメントに関する研修　・食中毒に関する研修	全部署	29
7月17日	事故防止、発生時対応に関する研修	全部署	32

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
7月24日	非常災害時対応研修(本部オンライン)	全部署	全職員
8月21日	上半期振り返り(本部オンライン)	全部署	全職員
9月18日	権利擁護、身体拘束適正化、虐待防止に関する研修	全部署	28
9月25日	身体拘束適正化に関する研修・事故、再発防止に関する研修	全部署	全職員
10月9日	BCP研修(訓練)	全部署	26
10月16日	感染症に関する研修	全部署	30
10月23日	緊急時の対応研修(本部オンライン)	全部署	全職員
11月20日	利用者の個人情報保護/医療に関する研修	全部署	21
11月20日	認知症に関する研修/コミュニケーションに関する研修	全部署	30
12月18日	認知症の理解と関りの基本/看取りケアについて(本部オンライン)	全部署	全職員
12月18日	ケアプランに関する研修/看取りに関する研修	全部署	28
12月26日	育児、介護に関する研修(本部オンライン)	全部署	全職員
1月15日	感染症に関する業務継続の為の研修と訓練	全部署	38
1月23日	メンタルヘルスケア(本部オンライン)	全部署	全職員
2月19日	ハラスメント研修(本部オンライン)	全部署	全職員
	実技研修	全部署	42
3月19日	高齢者虐待防止に関する研修(本部オンライン)	全部署	全職員
	業務計画に対する報告	全部署	32

令和7年度　施設外研修(外部研修)

実施なし

令和7年度 事業報告書

夢の里 居宅介護支援事業所

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：　選ばれる居宅介護支援事業所

（良かった点）

地域包括支援センターや近隣住民からの直接依頼に加え、同一法人が運営する青山苑・宝寿の郷からも毎月のように紹介がありました。終了ケースも多く件数維持には苦慮しましたが、一定の実績を確保できました。丁寧な相談対応や関係機関との連携により、地域との関係性が深まり、信頼され選ばれる事業所としての基盤が整いつつあります。

（悪かった点）

宝寿の郷の利用者数が 26 名と多く、昨年同様、同一建物減算の対象となっている。　また、地域密着通所介護が特定事業所集中減算の対象となる 80%に迫っているため、
新規受け入れを断っている現状がある。収益面での影響が出ている。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝92.4%・6 年度＝100.2%・5 年度＝90.5%

令和 7 年度の稼働率は高水準を維持したものの、前期に比べ後期は低下傾向となりました。安定稼働の継続に向け、既存利用者の利用継続支援に加え、新規利用者の確保や関係機関への働きかけを強化し、適正な運営と稼働率の維持・向上に努めます。

令和７年度　事故の状況

事故はありませんでした。

令和７年度　苦情の状況

日　付	苦情内容	対　応　内　容
令和８年 ３月５日	送迎車両の右折時の 運転マナーに関する苦情	1.　当施設の車両が右折する際、直進車の通行を妨げたとの苦情申告があった。 2.　当日運転を担当した職員へ事実確認を行い、苦情内容を説明した。 3.　右折時の安全確認、車間距離、速度等について再指導した。 4.　今後は、送迎時を含む運転マナーについて定期的に注意喚起を行い、再発防止に努めることとした。

登録者の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合　計	割　合
要支援1	7	12	19	17%
要支援2	0	17	17	15%
要介護1	6	23	29	26%
要介護2	9	9	18	16%
要介護3	0	5	5	5%
要介護4	4	12	16	15%
要介護5	1	5	6	5%
合　計	27	83	110	100%
平　均	1.8	1.7	1.7	

月間利用者増減数　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
利用者数	119	116	120	119	124	120	116	120	113	111	118	110	1,406

月間利用実績(人数)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
要支援1	12	13	14	13	15	15	17	17	17	17	17	19	186
要支援2	18	20	18	17	18	18	18	17	16	16	17	17	210
要介護1	30	30	31	33	32	31	30	33	32	34	32	29	377
要介護2	27	25	26	26	26	23	19	21	20	18	22	18	271
要介護3	7	7	8	9	7	9	7	8	5	5	5	5	82
要介護4	19	15	17	15	20	18	17	18	17	15	19	16	206
要介護5	6	6	6	6	6	6	8	6	6	6	6	6	74
合　計	119	116	120	119	124	120	116	120	113	111	118	110	1406

月間利用実績(延べ人数)　　定員　96　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
人　数	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	1,152
プラン数	96	90	95	95	96	93	88	92	86	84	90	81	1,086
稼働率	100.0%	93.8%	99.0%	99.0%	100.0%	96.9%	91.7%	95.8%	89.6%	87.5%	93.8%	84.4%	94.3%

※　常勤　要介護＝35人　要支援＝4人で計算

令和7年度　契約・購入・修繕等について　（50万円以上）

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　　委員会及び避難訓練の状況

身体拘束適正化委員会

日付	委員会の内容	参加職種	参加人数
5月8日	事例検討「スピーチロック」について・各部署課題について	施設長・各部署職員	12
11月3日	課題「ベルト・腹帯・食事用エプロンの使用の仕方」について検討	施設長・各部署職員	10
2月12日	各部署年度初めに報告した課題に対しての取り組み後の結果	施設長・各部署職員	10

虐待防止委員会

日付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
5月8日	介護施設での虐待の現状・委員会の意義	各部署職員	11
11月3日	虐待のグレーゾーンについて	施設長・各部署職員	9
2月12日	虐待のヒヤリハットについて	施設長・各部署職員	9

感染症予防対策委員会

日付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
5月2日	職員（家族）感染症罹患時の出停の確認・消毒の徹底について	施設長・管理職・主任者	8
8月1日	世間の感染症発生状況・感染症時の物品についての確認・面会について	施設長・管理職・主任者	8
10月2日	コロナウイルス発生にて臨時開催。対応確認	施設長・看護主任・生活相談・栄養士他	6
11月7日	職員の感染症発生時の入居者の対応についての検討	施設長・管理職・主任者	7
2月8日	感染症発生時の、緊急委員会開催の重要性について	施設長・管理職・主任者	6

令和7年度　施設外研修（外部研修）

日　付	研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
6月19日	神経難病の治療～ALSを中心に～	居宅ケアマネ	1
7月17日	心房細動の早期発見と治療について	居宅ケアマネ	1
7月18日	第一回西北ブロックケアマネジメント研修	居宅ケアマネ	2
8月21日	ケアマネジメント力向上会議	居宅ケアマネ	1
9月4日	兵庫県介護保険認定審査会委員研修	居宅ケアマネ	1
9月24日	第二回西北ブロックケアマネジメント研修	居宅ケアマネ	2
10月10日	認知症の方の防災と支援について	居宅ケアマネ	2
11月17日	第三回西北ブロックケアマネジメント研修	居宅ケアマネ	2
12月23日	令和7年度、集団指導（居宅・訪問介護・通所介護）	居宅ケアマネ	1
3月11日	第四回西北ブロックケアマネジメント研修	居宅ケアマネ	2

日　付	研　　修　　の　　内　　容	参　加　職　種	参加人数
3月17日	令和7年度介護保険サービス事業者に対する集団指導	居宅ケアマネ	1
3月25日	みんなで学ぶパーキンソン病勉強会：地域連携について	居宅ケアマネ	2

令和7年度　施設外研修（外部研修）

日　付	研　　修　　の　　内　　容	研　修　主　催	参加職種	参加人数
6月19日	神経難病の治療～ALSを中心に～	はりま姫路総合医療センター	居宅ケアマネ	1
7月17日	心房細動の早期発見と治療について	はりま姫路総合医療センター	居宅ケアマネ	1
7月18日	第一回西北ブロックケアマネジメント研修	地域包括支援センター	居宅ケアマネ	2
8月21日	ケアマネジメント力向上会議	姫路市	居宅ケアマネ	1
9月4日	兵庫県介護保険認定審査会委員研修	兵庫県	居宅ケアマネ	1
9月24日	第二回西北ブロックケアマネジメント研修	地域包括支援センター	居宅ケアマネ	2
10月10日	認知症の方の防災と支援について	姫路中央病院	居宅ケアマネ	2
11月17日	第三回西北ブロックケアマネジメント研修	地域包括支援センター	居宅ケアマネ	2
12月23日	令和7年度、集団指導（居宅・訪問介護・通所介護）	姫路市	居宅ケアマネ	1
3月11日	第四回西北ブロックケアマネジメント研修	地域包括支援センター	居宅ケアマネ	2
3月17日	令和7年度介護保険サービス事業者に対する集団指導	兵庫県	居宅ケアマネ	1
3月25日	みんなで学ぶパーキンソン病勉強会：地域連携について	姫路中央病院	居宅ケアマネ	2

令和7年度 事業報告書

定期巡回 夢の里

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『一人ひとりを大切にしたサービスの提供　　』

（良かった点）

計画に基づく定期巡回を確実に実施し、安定したサービス提供につなげました。また、報告・記録を適切に行い、記録業務のデジタル化により利用状況の把握や振り返りが容易となりました。情報共有の迅速化により、職員間の連携強化にもつながりました。

（悪かった点）

入院・施設移動・死亡等により利用者数が減少し、稼働率の低下につながりました。また、人員配置や業務負担に偏りがあり、一部職員に負担が集中する場面がありました。突発対応や訪問調整が重なることで業務運営に無理が生じ、人員体制に余裕が少ない中で、急な欠員時の対応力にも課題が残りました。今後は業務分担の見直しと応援体制の整備を進め、安定した運営につなげる必要があります。

利用人数:令和７年度＝45 人・令和６年度＝18 人

同一法人が運営するヘルパーステーションやすらぎの休止に伴い、利用者数が大幅に増加しました。あわせて職員の異動により人員体制も変化したため、今後は新たな職員間の連携体制を構築し、効率的な職員配置を検討しながら、安定した稼働とサービス提供に努めます。

令和７年度　事故の状況

事故はありませんでした。

令和７年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

登録者の状況　《平均要介護度》　　令和7年3月31日

	男	女	合　計	割　合
要支援1				
要支援2				
要介護1	2	3	5	24%
要介護2	3	6	9	43%
要介護3	2	4	6	29%
要介護4		1	1	5%
要介護5				
合　計	7	14	21	100%
平　均	2.0	2.2	2.1	

月間利用者数　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
利用者数	30	34	35	35	36	34	34	51	51	47	45	46	478

月間利用実績(人数)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
要支援1													
要支援2													
要介護1	13	20	21	17	19	17	17	17	19	19	18	18	215
要介護2	11	10	10	11	11	10	10	14	14	14	13	12	140
要介護3	5	3	3	6	4	6	6	8	8	4	5	5	63
要介護4	1	1	1	1	1	1	1	9	7	7	6	8	44
要介護5					1			3	3	3	3	3	16
合　計	30	34	35	35	36	34	34	51	51	47	45	46	478

令和7年度　契約・購入・修繕等について　（50万円以上）

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　委員会の状況

感染症対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月11日	令和7年度の活動予定と内容について	大前施設長、伊東総務、相談員、介護主任、ヘルパー管理者、デイ看護師、定期巡回管理者	7
5月30日	感染症対策の基準の見直しついて	大前施設長、栄養士、介護主任 ヘルパー管理者、デイ看護師、定期巡回管理者、看護師	7
7月12日	新型コロナウイルス感染症陽性者発生に伴う対応について	生活相談員 ヘルパー管理者、デイ看護師、定期巡回管理者、看護師	5
3月18日	予防接種実施状況について、感染症発生状況について、年間総括および次年度の方針	生活相談員、介護主任 ヘルパー管理者、デイ看護師、定期巡回オペレーター	5

身体拘束適正化委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月9日	今年度の身体拘束適正化委員会の活動予定と内容	大前施設長、伊東総務、相談員、栄養士 ヘルパー管理者、定期巡回管理者	6
12月5日	身体拘束代替案について	デイ相談員、ヘルパー管理者 定期巡回管理者・看護師	4
12月26日	身体拘束の現状について	デイ相談員、ヘルパー管理者 定期巡回管理者・看護師	4
2月5日	安全確保を目的とした4点ベッド柵使用の身体拘束の適否について	大前施設長、介護主任 デイ看護師、定期巡回管理者	4

虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月9日	今年度の虐待防止委員会の活動予定と内容	大前施設長、伊東総務、相談員、栄養士 ヘルパー管理者、定期巡回管理者	6

事故防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
6月23日	介護現場のリスクマネジメントについて	大前施設長、生活相談員、栄養士、介護主任 デイ相談員、ヘルパー管理者、定期巡回管理者・看護師	6

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4/21 4/25	高齢者の権利擁護、職員・施設の役割について	登録ヘルパー	16
5/19 5/23	サービス手順書の作成・見直し	登録ヘルパー	13
6/16 6/20	接遇に関する研修	登録ヘルパー	14
7/22 7/25	食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修	登録ヘルパー	13
8/15 8/28	感染症について	登録ヘルパー	14
9/22 9/25	非常災害時対応・BCPについて	登録ヘルパー	18
10/20 10/24	身体拘束・安全対策研修	登録ヘルパー	18
12/22 12/26	プライバシー／医療に関する研修	登録ヘルパー	15
1/15 1/19	認知症ケア／看取りに関する研修	登録ヘルパー	15
2/12 2/16	ハラスメント防止研修	登録ヘルパー	14
3/16 3/20	高齢者虐待防止研修	登録ヘルパー	15

令和7年度　施設外研修（外部研修）

実績なし

令和7年度　事業報告書

ケアハウス青山苑

社会福祉法人　宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：　笑顔あふれるケアハウス

（良かった点）

事業計画に基づき、お花見・夏祭り・敬老会などの季節行事を予定どおり実施し、入居者の生活に楽しみや彩りを提供することができました。また、感染症対策や身体拘束適正化等の各種委員会を定期的に開催し、接遇・倫理法令遵守・ハラスメント防止等の施設内研修を通じて、サービスの質の維持・向上に努めました。

（悪かった点）

浴室設備の経年劣化や施設全体の老朽化が進んでおり、日常的な運営上のリスクとなっている点が課題となりました。特に、入居者の安全確保や職員の介助負担に影響する可能性があるため、今後は修繕計画を整理し、優先順位を付けながら計画的な対応を進める必要があります。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝90.9%・6 年度＝91.6%・5 年度＝91.9%

令和７年度の稼働率は、前年度と比較してやや減少しました。年度末にかけて退居や逝去が重なり、新規入居による欠員補充が追いつかない状況となりました。今後は、待機者への早期連絡や関係機関との連携を強化し、空床期間の短縮と安定した入居確保に努める必要があります。

令和７年度　事故の状況

日　付	事　故　内　容	対　応　内　容
令和７年 ６月３日	玄関ホール共用トイレでの転倒による 左側頭部切創・出血	1. 玄関ホール共用トイレよりナースコールが鳴り、職員が駆け付けた。 2. 本人がトイレ洗面台付近で転倒しており、左側頭部の切創および出血を確認した。 3. 職員１名がタオルを出血部に当て、圧迫止血処置を行うとともに、声かけにより意識確認を行った。 4. 別の職員が他職員へ状況報告を行い、救急搬送を要請した。 5. ご家族へ連絡し、事故状況について報告した。
令和７年 ６月 28 日	外傷処置時の残薬使用による 処置薬誤使用	1. 患部の写真をグループ LINE WORKS へ送信し、処置方法について指示を仰いだ。 2. 管理者より、洗浄、アズノール軟膏塗布、ガーゼ保護、包帯による一次処置の指示があった。 3. 指示に基づき処置を実施したが、使用したアズノール軟膏は残薬であった。 4. その後、看護師より市販のドルマイシン軟膏を使用し、ガーゼ保護を行う処置指示が投稿された。 5. 処置中であったため、看護師からの適正な処置指示を確認できていなかった。

令和７年度　苦情の状況

日　付	苦　情　内　容	対　応　内　容
令和７年 ７月５日	玄関自動ドア閉鎖による入苑不可	1. 散歩から帰苑した際、玄関自動ドアが閉まっており、苑内に入ることができなかったとの申し出を受け、まず謝罪した。 2. 原因確認を行い、当該職員より当時の状況について説明を行った。 3. 確認の結果、当該職員の対応に不手際があったことを認め、改めて謝罪した。 4. 今後は、入居者の外出・帰苑時の玄関対応について職員間で確認し、同様の事案が発生しないよう再発防止に努めることとした。
令和７年 ７月29日	カラオケサークルの参加ルールが守られていないことへの苦情	1. カラオケサークルでは、歌唱は火曜日または水曜日のいずれか１回とし、聴くだけの場合は両日参加可能としているが、ルールが守られていないとの申し出があった。 2. カラオケ担当職員が参加者名簿を確認し、歌唱された方を確実に把握することとした。 3. ご自身で歌唱回数の判断が難しい入居者に対しては、職員が声かけを行い、参加状況を管理することとした。 4. 今後も参加者が公平に楽しめるよう、ルールの周知と運用の徹底を図ることとした。
令和７年 ９月１日	職員の配慮に欠ける発言に関する苦情	1. 麻痺のある入居者に対し、職員の配慮に欠ける発言があったとの申し出を受けた。 2. 当該職員へ事実確認を行い、入居者の身体状況や心情に配慮した対応が必要であることを指導した。 3. 当該職員に対して厳重注意を行った。 4. あわせて、全職員に対し、入居者の尊厳を守り、身体状況や心情に寄り添った言葉がけを行うよう再徹底した。
令和７年 10月31日	入居者同士の本の貸し借りに関する声かけへの苦情	1. 入居者同士で本の貸し借りがあり、すでに返却されていたにもかかわらず、まだ借りているか確認する声かけを行った。 2. 説明不足により、入居者に不快な思いをさせたものと判断した。 3. 直ちに居室を訪問し、経緯を説明したうえで謝罪を行った。 4. 当初は納得いただけなかったため、時間をおいて様子を見守った。 5. ご家族にも状況を報告し、重ねて謝罪した。 6. 今後は、入居者間の物品の貸し借りに関する確認を行う際には、事実確認を十分に行ったうえで、相手の心情に配慮した声かけを行うことを職員間で共有した。

日　付	苦 情 内 容	対 応 内 容
令和８年 ２月 10 日	重点的な見守り時の巡回・記録漏れに関する苦情	1. 重点的な見守りを実施していた際、巡回の一部未実施および記録の記入漏れがあった。 2. その事実について、長男様へ経緯を説明した。 3. あわせて、苑として確認・管理が不十分であったことについて謝罪した。 4. 今後は、重点的な見守りが必要な入居者について、巡回実施状況と記録内容を確実に確認することを職員間で共有した。

職員入退職状況

令和7年度

	常勤			常勤パート			パート他			合計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
介護員	1									1		
調理員							2	4		2	4	
事務員	1	2								1	2	
合計	2	2					2	4		4	6	

採用の状況

令和7年度

区分	人数	区分	人数	区分	人数
ハローワーク	2	SMS			
求人紙		紹介会社		その他	2

合計	4

登録者の状況　《平均要介護度》

令和8年3月31日

	男	女	合計	割合
自立	8	3	11	13%
要支援1	4	15	19	22%
要支援2	3	10	13	15%
要介護1	7	17	24	28%
要介護2	5	6	11	13%
要介護3	1	5	6	7%
要介護4	1		1	1%
要介護5				
合計	29	56	85	100%
平均	0.9	1.0	0.9	

月間利用者増減数

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	94	92	92	92	93	92	92	91	92	91	89	86	1,096
利用増		2	2	2	2	1	1	1		1	1	2	15
利用減	2	2	2	1	3	1	2		1	3	4	3	24

月間利用実績(人数)

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自立	15	14	14	12	12	12	12	12	12	12	12	11	150
要支援1	10	11	12	15	14	15	17	17	18	18	18	18	183
要支援2	18	18	19	17	18	18	17	17	16	16	17	14	205
要介護1	24	22	21	20	21	21	21	21	22	22	21	23	259
要介護2	18	18	17	19	18	16	16	14	14	14	13	11	188
要介護3	6	6	6	7	8	8	7	7	7	6	6	6	80
要介護4	3	3	3	2	2	2	2	3	3	3	2	3	31
要介護5													
合計	94	92	92	92	93	92	92	91	92	91	89	86	1,096

月間利用実績(延べ人数)　　定員　100　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	2,795	2,841	2,748	2,852	2,878	2,770	2,847	2,730	2,825	2,803	2,489	2,616	33,194
稼働率	93.2%	91.6%	91.6%	92.0%	92.8%	92.3%	91.8%	91.0%	91.1%	90.4%	88.9%	84.4%	90.9%

部屋別利用実績　　令和7年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋	2人	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
	1人	76	76	76	76	76	76	76	76	76	76	76	76	912
部屋数		88	88	88	88	88	88	88	88	88	88	88	88	1,056
2人部屋	2人	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
	1人	4	4	4	4	4	5	4	3	3	3	3	3	44
1人部屋		76	74	74	74	75	73	74	74	75	74	72	69	884
居室人数		94	92	92	92	93	92	92	91	92	91	89	86	1,096

令和7年度　契約・購入・修繕等について　（50万円以上）

日　付	内　　容	相　手　方	金　額
4月30日	洗米機	ホシザキ阪神株式会社	990,000

令和7年度　行事報告

日　付	行　　事　　内　　容
4月2日	お花見
5月5日	子供の日行事食
6月11日	創立祭
7月7日	七夕行事食
8月8日	夏祭り
9月15日	敬老会
10月7日	観月会
11月3日	文化展
12月1日	イルミネーション点灯式
12月17日	クリスマス会
12月22日	ゆず湯
12月26日	餅つき
1月7日	初詣
1月9日	新年会
2月3日	節分豆まき
2月14日	バレンタインデイ
3月3日	ひな祭り行事食

令和7年度　定例行事

日　付	行　　事　　内　　容
毎月	カフェ/お誕生日会
毎月	懇親会

令和7年度　委員会の状況

感染症対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月11日	令和7年度の活動予定と内容について	大前施設長、伊東総務、相談員、介護主任、ﾍﾙﾊﾟｰ管理者、デイ看護師、定期巡回管理者	7
5月30日	感染症対策の基準の見直しついて	大前施設長、栄養士、介護主任 ﾍﾙﾊﾟｰ管理者、デイ看護師、定期巡回管理者、看護師	7
7月12日	新型コロナウイルス感染症陽性者発生に伴う対応について	生活相談員 ﾍﾙﾊﾟｰ管理者、デイ看護師、定期巡回管理者、看護師	5

日　付	委　　員　　会　　の　　内　　容	参　加　職　種	参加人数
3月18日	予防接種実施状況について、感染症発生状況について、 感染対策の見直しおよび実施結果について、 年間総括および次年度の方針	生活相談員、介護主任 ヘルパー管理者、デイ看護師、 定期巡回オペレーター	5

身体拘束適正化委員会

日　付	委　　員　　会　　の　　内　　容	参　加　職　種	参加人数
5月9日	今年度の身体拘束適正化委員会の活動予定と内容	大前施設長、伊東総務、 相談員、栄養士 ヘルパー管理者、 定期巡回管理者	6
12月5日	身体拘束代替案について	デイ相談員、ヘルパー管理者 定期巡回管理者・看護師	4
12月26日	身体拘束の現状について	デイ相談員、ヘルパー管理者 定期巡回管理者・看護師	4
2月5日	安全確保を目的とした4点ベッド柵使用の身体拘束の適否に	大前施設長、介護主任 デイ看護師、 定期巡回管理者	4

虐待防止委員会

日　付	委　　員　　会　　の　　内　　容	参　加　職　種	参加人数
5月9日	今年度の虐待防止委員会の活動予定と内容	大前施設長、伊東総務、 相談員、栄養士 ヘルパー管理者、 定期巡回管理者	6

事故防止委員会

日　付	委　　員　　会　　の　　内　　容	参　加　職　種	参加人数
6月23日	介護現場のリスクマネジメントについて	大前施設長、生活相談員、 栄養士、介護主任 デイ相談員、ヘルパー管理者、 定期巡回管理者・看護師	8

令和7年度　施設内研修

日　付	職　　員　　研　　修　　の　　内　　容	参　加　職　種	参加人数
4月24日	接遇研修	全職員	25
4月24日	倫理・法令遵守研修	全職員	25
5月22日	業務継続計画研修	全職員	25
6月19日	感染症及び食中毒の発生防止研修	全職員	24
7月24日	非常災害時対応研修	全職員	23
9月25日	身体拘束適正化研修	全職員	22
9月25日	安全対策研修	全職員	22
10月23日	緊急時対応研修	全職員	21
11月20日	プライバシー保護に関する研修	全職員	20
11月20日	医療に関する研修	全職員	20

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
12月18日	認知症ケア研修	全職員	20
12月18日	看取りケア研修	全職員	20
1月23日	メンタルヘルスケア研修	全職員	18
2月19日	ハラスメント防止研修	全職員	18
3月19日	高齢者虐待防止研修	全職員	18

令和7年度　施設外研修（外部研修）

日　付	研　修　の　内　容	研　修　主　催	参　加　職　種	参加人数
5月15日	災害対策研修会	姫路市老人福祉施設連盟	施設長、生活相談員	2
5月27日	食中毒研修	姫路市保健所衛生課	栄養士	1
6月12日	認知症ケアについて	姫路中央病院	介護職	2
7月22日	ケアプラン研修	姫路市老人福祉施設連盟	生活相談員	1
9月22日	生活相談員対象研修	姫路市老人福祉施設連盟	生活相談員	1
9月29日	感染症対策研修		介護職	2

令和7年度 事業報告書

デイサービス テラス青山

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『シニアフィットネス』

（良かった点）

介護予防およびADLの維持・向上を目的に、機能訓練プログラムを継続的に実施しました。身体機能検査では約７割の利用者に維持または改善が認められ、一定の成果がありました。また、訓練の継続により運動習慣の定着や活動量の維持につながり、転倒予防や生活の安定にも寄与しました。今後も利用者の状態に応じた訓練内容を検討し、継続した支援とサービス向上に努めます。

（悪かった点）

新しい機能訓練メニューの導入が十分に進まず、前年からの内容を継続する形となりました。本課題は昨年度からの継続事項であり、十分な改善には至っていません。今後は、創意工夫によるプログラムの見直しや新たなメニュー導入を進め、利用者に適度な刺激のある訓練環境を整備する必要があります。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝83.6%・6年度＝85.1%・5年度＝61.7%

令和７年度は、前年度と比較して稼働率が減少しました。利用者の体調不良や入院、利用中止等により、利用回数が伸び悩んだことが主な要因です。今後は、新規利用者の受け入れ体制を整えるとともに、利用継続に向けた支援を強化し、安定した稼働につなげていきます。定員増員については、地域需要や利用状況を踏まえ慎重に検討します。

令和７年度　事故の状況

日　付	事　故　内　容	対　応　内　容
令和７年 6月23日	外出リハビリ時の転倒による 擦過傷・内出血	1. 外出リハビリ時に転倒があり、擦過傷および内出血を確認した。 2. 創部の治癒が確認できるまで、適切な処置および経過観察を実施した。 3. 生活相談員および管理者よりご家族へ謝罪を行った。 4. 事故発生時の状況、受傷内容、創部の経過について、ご家族へ適宜報告した。 5. 再発防止に向け、職員間で情報共有を徹底した。 6. 外出時の見守り体制についてカンファレンスを実施し、体制の見直しを図った。
令和７年 10月23日	機能訓練中の転倒による 表皮剥離・擦過傷	1. 機能訓練（集団体操）中に転倒があり、表皮剥離および擦過傷を確認した。 2. 創部の治癒が確認できるまで、適切な処置および経過観察を実施した。 3. 送迎時に生活相談員よりご家族へ謝罪を行った。 4. 事故発生時の状況および受傷内容について、ご家族へ説明した。 5. 機能訓練時の安全確保に向け、職員配置および実施ルールを見直した。 6. 再発防止のため、機能訓練実施時の見守り体制を明確化した。

令和７年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

職員入退職状況　　令和7年度

	常勤			常勤パート			パート他			合計		
	入職	退職	異動	入職	退職	異動	入職	退職	異動	入職	退職	異動
介護職員							1			1		
合計							1			1		

採用の状況　　令和7年度

区分	人数	区分	人数	区分	人数
ハローワーク	1	SMS		職員紹介	
求人紙		紹介会社		その他	

合計	1

登録者の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合計	割合
要支援1	2	17	19	32%
要支援2	4	11	15	25%
要介護1	3	14	17	28%
要介護2	1	4	5	8%
要介護3		3	3	5%
要介護4		1	1	2%
要介護5				
合計	10	50	60	100%
平均	0.7	0.9	0.9	

月間利用者数　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	57	53	60	59	58	60	62	60	60	60	55	58	702

月間利用実績(人数)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	17	16	18	18	17	16	18	19	20	21	17	19	216
要支援2	15	12	14	16	17	17	15	15	15	14	15	15	180
要介護1	16	14	17	14	14	15	15	14	14	14	15	16	178
要介護2	6	8	9	8	7	9	10	9	8	8	5	5	92
要介護3	2	2	2	3	3	2	3	3	3	3	3	3	32
要介護4	1	1				1	1						4
要介護5													
合計	57	53	60	59	58	60	62	60	60	60	55	58	702

月間利用実績(延べ人数)　　定員　20　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日	22	22	21	23	21	22	23	20	21	20	20	22	257
述べ人数	368	379	365	386	346	358	395	336	350	328	335	349	4,295
稼働率	83.6%	86.1%	86.9%	83.9%	82.4%	81.4%	85.9%	84.0%	83.3%	82.0%	83.8%	79.3%	83.6%

曜日別利用人数　　令和7年度

	月	火	水	木	金	土	合　計	平　均
予　定	20	20	20	20	20	休	100	20.0
実　績	18	17	18	19	19	休	91	18.2

令和7年度　契約・購入・修繕等について　(50万円以上)

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　行事報告

ケア　青山苑と合同で実施

令和7年度　定例行事

日　付	行　　事　　内　　容
R7.6.2～6.6	姫路市立大白書中学校「トライやる・ウィーク」
9月25日	令和7年度第1回運営推進会議
10月22日	青山オレンジカフェ参加
10月26日	青山福祉祭り参加
3月26日	令和7年度第2回運営推進会議

令和7年度　委員会の状況

感染対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月11日	R7年度の活動予定と内容について	管理者・看護職員	2
5月30日	感染症対策の基準の見直しについて	管理者・看護職員	2
4月12日	新型コロナウイルス感染症陽性者発生に伴う対応	看護職員	1
3月18日	R7年度感染対策委員会報告 (1)予防接種実施状況について (2)感染症発生状況について (3)感染対策の見直しおよび実施結果について (4)年間総括および次年度の方針	看護職員	1

身体拘束適正化委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月9日	令和7年度の虐待防止・身体拘束適正化委員会の活動予定と内容について	管理者	管理者
12月5日	身体拘束代替について	生活相談員	1
12月26日	身体拘束の現状について	生活相談員	1
2月5日	安全確保を目的とした4点ベッド柵使用の身体拘束の適否について	管理者・看護職員	2

虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月9日	虐待防止・身体拘束適正化委員会 活動計画	管理者	1

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月24日	介護予防及び要介護度進行予防	介護職員 看護職員	3
7月29日	【感染対策研修・訓練】 (1)ノロウイルスの基礎知識 (2)嘔吐物処理シミュレーション訓練	看護職員	1
8月7日		介護職員	1
9月28日	身体拘束適正化とについて(動画視聴)	介護職員 看護職員	3
10月27日	【非常災害BCPシミュレーション訓練】(1)安否確認 (2)初動対応	介護職員 看護職員	3
12/816	【感染対策研修・訓練】 (1)インフルエンザ・COVID-19基礎 (2)初動対応、情報共有、PPE着脱	介護職員	1
2月13日	【新規採用時研修】虐待防止・身体拘束適正化	介護職員	1
2月23日	【新規採用時研修】BCP(業務継続計画)	介護職員	1
2月24日	【新規採用時研修】感染対策研修	介護職員	1
3月2日	【新規採用時研修】就業規則について	介護職員	1
3月19日	【新規採用時研修】事故防止に関する研修	介護職員	1

令和7年度　施設外研修(外部研修)

日　付	研　修　の　内　容	研　修　主　催	参　加　職　種	参加人数
4月18日	マンネリ化防止と職員の 負担軽減に向けた「集団体操」	(株)ルネサンス	介護職員	1

令和7年度　事業報告書

青山苑　ヘルパーステーション

社会福祉法人　宝寿会

令和7年度　事業総括

事業目標　：『想いに寄り添うサービスを』

（良かった点）

サービス開始時に不安を抱かれていた利用者から感謝の言葉をいただき、支援を重ねる中で信頼関係を築くことができました。日々の訪問では、体調や気持ちの変化を丁寧に把握し、必要に応じた声かけや支援を行うことで、利用者の安心につなげることができました。継続した関わりを通じて、在宅生活を支える支援の重要性を改めて確認できたことは大きな成果でした。

（悪かった点）

「寄り添う」支援の捉え方に職員間で差があり、一部でサービス範囲を超える対応が見られました。その結果、支援内容にばらつきが生じたことが課題です。今後は、利用者に寄り添う姿勢を大切にしながらも、サービスとして提供できる範囲を明確にし、職員間で対応基準を共有・統一していく必要があります。

稼働状況　：　稼働率　7年度＝67.0%・6年度＝67.5%・5年度＝77.9%

令和7年度の稼働率は、前年度とほぼ同水準で推移しました。年度前半は定期巡回への移行により利用者数が伸び悩みましたが、年度後半は宝寿の里との統合により利用者数が増加しました。今後も安定した稼働につなげるため、支援体制の見直しと新規利用者の獲得に取り組みます。

令和7年度　事故の状況

日　付	事　故　内　容	対　応　内　容
令和7年 11月13日	足の爪切り介助時の負傷	1. 事故発生後、対象利用者の患部を確認し、必要な処置を行った。 2. ご家族へ事故状況を報告し、謝罪を行った。 3. 再発防止のため、全職員に対して爪切り介助時の注意点について周知した。 4. あわせて、マニュアル内容を確認し、安全な介助方法の徹底を図った。
令和8年 1月30日	食後の内服薬服用忘れ	1. 服薬忘れが発生した際の状況について、担当ヘルパーへ確認を行った。 2. 服薬忘れが判明した時点で、速やかに報告するよう担当ヘルパーへ指導した。 3. ご家族へ連絡し、当時の状況を説明するとともに謝罪を行った。 4. 同様の事故が再発しないよう、服薬確認を徹底する旨をご家族へ伝えた。 5. 内服薬のチェックシートを作成し、ご家族へも運用方法を説明した。 6. 全ヘルパーに対し、業務の抜けや漏れが起こらないよう、確認手順の徹底と意識向上を図った。

令和7年度　苦情の状況

日　付	苦　情　内　容	対　応　内　容
令和７年 ７月 28 日	シャワーキャリー移動時の不安定さに関する苦情	1. 浴室脱衣場から洗い場へシャワーキャリーで移動する際、不安定で怖いとの申し出を受けた。 2. 状況を確認し、利用者へ謝罪を行った。 3. 職員 2 名が実際にシャワーキャリーに乗り、介助時と同じ方法で移動時の安定性を確認した。 4. ケアマネジャーおよび福祉用具業者にも相談し、最も安定する移動方法を検討した。 5. 簡易的なスロープを設置し、各担当ヘルパーへ同じ動作で対応するよう指導した。 6. 対応方法について利用者へ説明し、了承を得た。

職員入退職状況

令和7年度

	常勤			常勤パート			パート他			合計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
登録ヘルパー							1	1		1	1	
合　計							1	1		1	1	

採用の状況

令和7年度

区　分	人数	区　分	人数	区　分	人数
ハローワーク		SMS			
求人紙		紹介会社		その他	1

合計	1

要介護度の状況　《平均要介護度》

令和8年3月31日

	男	女	合　計	割　合
要支援1	5	7	12	21%
要支援2	2	12	14	25%
要介護1	3	15	18	32%
要介護2	2	6	8	14%
要介護3		1	1	2%
要介護4	2	1	3	5%
要介護5	1		1	2%
合　計	15	42	57	100%
平　均	1.5	1.0	1.1	

月間利用実績（人数）

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
要支援1	5	5	5	6	7	8	8	11	12	12	10	12	101
要支援2	13	14	12	10	11	11	12	14	14	14	14	14	153
要介護1	10	3	4	5	4	5	5	13	13	14	15	18	109
要介護2	6	5	6	5	5	4	3	11	11	10	9	8	83
要介護3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	23
要介護4	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2	3	3	22
要介護5												1	1
合　計	38	31	31	29	30	31	31	53	54	54	53	57	492

月間利用実績（延べ人数）

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
勤務時間数	550	493	459	440	442	445	450	952	1010	1046	986	1048	8,321
ｻｰﾋﾞｽ提供時間	390	339	302	290	292	287	299	632	690	726	666	728	5,641
稼働率	70.9%	68.8%	65.8%	65.9%	66.1%	64.5%	66.4%	66.4%	68.3%	69.4%	67.5%	69.5%	67.8%

月間利用者増減数

令和7年度

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合　計
利用者数	38	31	31	29	30	31	31	53	54	54	53	57	492
利用増			1		2	1		1	1	1	2	3	12
利用減	11	7	1	1	1	1			1	2	3	2	30

令和7年度　契約・購入・修繕等について （50万円以上）

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　委員会の状況

感染症対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月11日	令和7年度の活動予定と内容について	大前施設長、伊東総務、相談員、介護主任、ﾍﾙﾊﾟｰ管理者、デイ看護師、定期巡回管理者	7
5月30日	感染症対策の基準の見直しついて	大前施設長、栄養士、介護主任 ﾍﾙﾊﾟｰ管理者、デイ看護師、定期巡回管理者、看護師	7
7月12日	新型コロナウイルス感染症陽性者発生に伴う対応について	生活相談員 ﾍﾙﾊﾟｰ管理者、デイ看護師、定期巡回管理者、看護師	5
3月18日	予防接種実施状況について、感染症発生状況について、年間総括および次年度の方針	生活相談員、介護主任 ﾍﾙﾊﾟｰ管理者、デイ看護師、定期巡回オペレーター	5

身体拘束適正化委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月9日	今年度の身体拘束適正化委員会の活動予定と内容	大前施設長、伊東総務、相談員、栄養士 ﾍﾙﾊﾟｰ管理者、定期巡回管理者	6
12月5日	身体拘束代替案について	デイ相談員、ﾍﾙﾊﾟｰ管理者 定期巡回管理者・看護師	4
12月26日	身体拘束の現状について	デイ相談員、ﾍﾙﾊﾟｰ管理者 定期巡回管理者・看護師	4
2月5日	安全確保を目的とした4点ベッド柵使用の身体拘束の適否について	大前施設長、介護主任 デイ看護師、定期巡回管理者	4

虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月9日	今年度の虐待防止委員会の活動予定と内容	大前施設長、伊東総務、相談員、栄養士 ﾍﾙﾊﾟｰ管理者、定期巡回管理者	6

事故防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
6月23日	介護現場のリスクマネジメントについて	大前施設長、生活相談員、栄養士、介護主任 デイ相談員、ﾍﾙﾊﾟｰ管理者、定期巡回管理者・看護師	6

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4/21 4/25	高齢者の権利擁護、職員・施設の役割について	登録ヘルパー	16
5/19 5/23	サービス手順書の作成・見直し	登録ヘルパー	13
6/16 6/20	接遇に関する研修	登録ヘルパー	14
7/22 7/25	食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修	登録ヘルパー	13
8/15 8/28	感染症について	登録ヘルパー	14
9/22 9/25	非常災害時対応・BCPについて	登録ヘルパー	18
10/20 10/24	身体拘束・安全対策研修	登録ヘルパー	18
12/22 12/26	プライバシー／医療に関する研修	登録ヘルパー	15
1/15 1/19	認知症ケア／看取りに関する研修	登録ヘルパー	15
2/12 2/16	ハラスメント防止研修	登録ヘルパー	14
3/16 3/20	高齢者虐待防止研修	登録ヘルパー	15

令和7年度　施設外研修（外部研修）

実績なし

令和7年度　事業報告書

サービス付き高齢者向け住宅　宝寿の郷

社会福祉法人　宝寿会

令和7年度　事業総括

事業目標　：『満室にし、利益を上げる』

（良かった点）

みんなの介護や近隣医療機関からの紹介により、年度末には全室入居となり、要支援者の受入れも稼働率向上に寄与しました。長屋くらぶは開催日数が減少したものの、曜日を固定したことで生活リズムの形成につながりました。食事面ではナリコマ導入後も、料理長のおまかせ料理等を継続し、サービスの質の維持に努めました。

（悪かった点）

満床には至ったものの、2 人部屋の 1 人利用や人件費高騰により、十分な利益確保には至りませんでした。また、併設ヘルパーステーションの休止や人員削減の影響により、独自イベントの実施回数が減少し、当初目指していた「元気な長屋」との差が広がりました。入居者の高齢化・重度化も進み、サービス提供体制の負担が増しています。

稼働状況　：　稼働率　7年度＝79.9%・6年度＝80.8%・5年度＝76.7%

令和 7 年度は、一時的に満床となったものの、年間を通じた満床維持には至らず、年間稼働率は 79.9%にとどまりました。人員体制の変化や入居者の高齢化など課題はありましたが、職員が料理や日々の関わりを工夫し、「長屋らしさ」を守り続けたことは成果です。令和 8 年度は利用料の見直しや業務改革を進め、安心して暮らせる長屋づくりに努めます。

令和7年度　事故の状況

日　付	事　故　内　容	対　応　内　容
令和 7 年 5 月 4 日	自室での転倒による 後頭部裂傷	1. 自室で転倒し、後頭部を打撲して出血している本人を確認した。 2. 頭部に 10cm×10cm の裂傷があり、出血量も多かったため、ご家族へ状況を報告した。 3. 救急車を要請し、医療機関へ救急搬送となった。 4. 受診の結果、頭部裂傷部を縫合し、処置後に帰荘された。
令和 7 年 5 月 7 日	自室での転倒による 左大腿骨 2 か所骨折	1. 自室で転倒している本人を確認した。 2. 本人は起き上がることができず、左大腿部に強い痛みを訴えていた。 3. ご家族へ状況を報告した。 4. 救急車を要請し、医療機関へ救急搬送となった。 5. 受診の結果、左大腿骨 2 か所の骨折と診断され、そのまま入院となった。 6. 同じ利用者が 1 週間以内に 2 度転倒し、いずれも救急搬送となったため、再発防止に向けて見守り体制や居室環境について確認を行った。

令和7年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

登録者の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合　計	割　合
自　立				
要支援1	2	2	4	10%
要支援2		4	4	10%
要介護1	1	11	12	29%
要介護2	3	7	10	24%
要介護3		2	2	5%
要介護4	1	4	5	12%
要介護5	2	2	4	10%
合　計	9	32	41	100%
平　均	2.4	1.9	2.0	

月間利用者増減数　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
利用者数	39	38	38	39	38	39	40	36	35	36	37	41	456
利用増		1	1	2		1	1		1	1	2	4	14
利用減	1	2	1	1	1			4	2		1		13

月間利用実績(人数)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
自　立											1		1
要支援1	2	2	3	3	3	3	4	4	3	3	2	3	35
要支援2	2	3	3	2	2	2	2	2	3	4	3	5	33
要介護1	8	8	8	10	10	9	9	9	9	9	10	12	111
要介護2	10	9	9	9	9	10	10	10	10	10	9	10	115
要介護3	7	6	5	5	4	4	4	3	3	3	3	2	49
要介護4	8	7	7	7	7	8	8	5	4	4	6	5	76
要介護5	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	36
合　計	39	38	38	39	38	39	40	36	35	36	37	41	455

月間利用実績(延べ人数)　　定員　48　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	1,170	1,178	1,140	1,209	1,178	1,170	1,240	1,080	1,085	1,116	1,036	1,271	13,873
稼働率	81.3%	79.2%	79.2%	81.3%	79.2%	81.3%	83.3%	75.0%	72.9%	75.0%	77.1%	85.4%	79.2%

部屋別利用実績

令和7年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋	2人	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
	1人	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	432
部屋数		42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	504
2人部屋	2人	4	4	4	4	4	4	4	2					30
	1人	3	3	3	3	3	2	2	3	5	5	6	6	44
1人部屋		32	31	31	32	31	33	34	31	30	31	31	35	382
居室人数		39	38	38	39	38	39	40	36	35	36	37	41	456

令和7年度　契約・購入・修繕等について　(50万円以上)

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　行事報告

日　付	行　　事　　内　　容
4月5日	「長屋のお花見」。行事食後、駐車場でお花見カフェを実施。顔出し写真パネルで写真撮影や、桜を愛でながら春の歌を歌った。
5月5日	端午の節句(行事食)
5月24日	第51回夢前川川まつりで入居者・ご家族・スタッフ参加で屋上より花火鑑賞
7月7日	七夕会(行事食)
8月9日	音楽ボランティア「スマイルどれみ♪」ミニコンサート
9月13日	「長屋の長寿お祝い会」開催。ハワイアンフラのボランティア来所
10月18日	廣畑天満宮秋季大祭・宵宮の屋台を鑑賞・行事食(コノシロ寿司)
10月22日	停電点検・避難訓練実施
11月8日	混声合唱「コーラスべっちょない」来所。ミニコンサート開催。
12月5日	イルミネーション点灯式
12月13日	「クリスマス会」地域のジャズバンドを迎えてメリークリスマス(行事食あり)
12月15日	大掃除
1月1日	初日の出鑑賞(おせち料理)
1月10日	百寿お祝いの会&「田舎の家マミーズ」来所。歌って踊ってマミーズと笑いまショー！開催。
2月3日	節分祭・豆まき(行事食)
3月3日	桃の節句(行事食)

令和7年度　定例行事

日　付	行　　事　　内　　容
毎週火・木・土	長屋くらぶ(14時～16時)宝寿の郷独自のミニデイサービス。毎回20人以上参加
毎週月・水・金	コーヒーサロン(10時～11時)毎回20人以上参加

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月12日	身体拘束・虐待について(虐待防止指針確認)	管理者・各部署代表	6
10月8日	高齢者虐待が起きる原因と防止の取り組みについて	管理者・各部署代表	6
1月12日	虐待を見つけたら・相談があったときの対応について	管理者・各部署代表	6
3月9日	身体拘束・虐待にあたる行為の再確認	管理者・各部署代表	6

感染対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
6月13日	感染症対策について(今年度の面会時のルール確認)	管理者・各部署代表	6
8月6日	サ高住で起こりうる食中毒と対応について	管理者・各部署代表	6
12月10日	職員や家族がインフルエンザ等の感染症に感染したときの対策について	管理者・各部署代表	6
2月6日	施設内での感染症対策(インフルエンザの大流行により)	管理者・各部署代表	6

事故防止・対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月8日	事故防止に向けて現状把握	管理者・各部署代表	7
8月6日	誤薬が起きてしまったときの対応について	管理者・各部署代表	7
12月10日	夜間帯、転倒による緊急搬送についての対応等	管理者・各部署代表	7
2月26日	福祉用具からの事故予防・防止に伴う研修の打合せ	管理者・各部署代表	7

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月24日	接遇研修（オンライン） 倫理・法令遵守研修（オンライン）	介護員・スタッフ	3
4月25日	高齢者虐待防止関連法を含む虐待防止に関する研修 身体拘束の排除のための取り組みに関する研修	介護員・スタッフ	22
5月22日	業務継続計画研修（オンライン）	介護員・スタッフ	4
5月27日	倫理及び法令遵守に関する研修 接遇に関する研修	介護員・スタッフ	30
6月19日	感染症及び食中毒の発生防止研修（オンライン）	介護員・スタッフ	3
6月25日	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修	介護員・スタッフ	31
7月24日	非常災害時対応研修（オンライン）	介護員・スタッフ	3
7月25日	非常災害時の対応に関する研修	介護員・スタッフ	30
8月21日	緊急時の対応研修（オンライン）	介護員・スタッフ	4
8月26日	緊急時の対応に関する研修 BCPに関する研修	介護員・スタッフ	22
9月25日	身体拘束適正化研修（オンライン） 安全対策研修（オンライン）	介護員・他スタッフ	4
9月25日	事故の発生、予防、再発防止に関する研修	介護員・スタッフ	21
10月14日	ケアプラン作成方法に関する研修	介護員・スタッフ	6
10月23日	宝寿会理念研修（オンライン）	介護員・スタッフ	4
10月24日	高齢者虐待防止関連法を含む虐待防止に関する研修 身体拘束の排除のための取り組みに関する研修	介護員・スタッフ 介護員・スタッフ	24
11月20日	プライバシー保護に関する研修（オンライン） 医療に関する研修（オンライン）	介護員・スタッフ	4
11月25日	利用者のプライバシーの保護に関する研修 従業者に対する医療に関する教育、研修	介護員・スタッフ	23
12月18日	認知症ケア研修（オンライン）	介護員・スタッフ	4
12月18日	ターミナルケア研修（オンライン）	介護員・スタッフ	
12月26日	認知症及び認知症ケアに関する研修	介護員・スタッフ	11

日　付	職　　員　　研　　修　　の　　内　　容	参加職種	参加人数
1月23日	精神的ケア研修（オンライン）	介護員・スタッフ	4
1月26日	緊急時の対応に関する研修 ターミナルケア（終末医療）に関する従業者研修	介護員・スタッフ	23
2月19日	ハラスメント防止研修（オンライン）	介護員・スタッフ	4
2月25日	事故の発生、予防、再発防止に関する研修（福祉用具編）	介護員・スタッフ	24
3月19日	高齢者虐待防止研修（オンライン）	介護員・スタッフ	4
3月25日	高齢者虐待防止に関する研修	介護員・スタッフ	23

令和7年度　施設外研修（外部研修）

日　付	研　　修　　の　　内　　容	研　修　主　催	参　加　職　種	参加人数
7月29日	BCPフォローアップ研修	姫路市監査指導課	事務課長	1
8月19日	虐待防止研修（介護福祉施設等）	姫路市監査指導課	事務課長	1
8月22日	感染症対策研修（障害・高齢者施設管理者）	姫路市監査指導課	事務課長	1
10月16日	定期巡回・随時対応型訪問介護看護充実支援研修	兵庫県福祉部高齢政策課	施設長	1
11月15日	事故防止研修	姫路市監査指導課	管理者・各部署代表	9
11月26日	訪問系サービスのためのカスハラ対策	弁護士法人おかげさま	介護職員	6
12月12日	音楽療法実践講座	西播磨総合リハ	介護職員	2
2月21日	人生会議	姫路市医療・介護連携支援センター	施設長	1
2月25日	排泄ケアセミナー	(株)光洋	介護職員	2
3月14日	人生会議の実践に役立つ対話の方法について	姫路市医師会	施設長	1

令和7年度 事業報告書

デイサービスセンター 宝寿やすらぎ

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『アクティブデイ』

（良かった点）

運動プログラムの強化により、利用者の身体機能の維持・改善につながりました。また、音楽療法や野外活動などプログラムを多様化したことで、身体面だけでなく心理面への支援も充実しました。利用者が意欲的に参加できる機会を増やし、活動量の向上や生活意欲の維持にもつながったことは、アクティブデイのコンセプトに沿った成果であると考えます。

（悪かった点）

個別対応の時間確保が難しく、運動プログラムを利用者一人ひとりの身体状況や課題に応じて十分に調整することに課題が残りました。また、活動内容によって利用者の好みが分かれるため、全員が同じように意欲的に参加できる内容とすることが難しい面もありました。今後は、集団活動の中でも個別性に配慮した支援方法を検討していく必要があります。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝83.0%・6 年度＝79.2%・5 年度＝79.2%

令和 7 年度は、前年度まで横ばいで推移していた稼働率が改善しました。新規利用者の確保や利用の安定化が進んだことが要因と考えられます。一方で、曜日による利用の偏りや急な利用中止による空きの発生が課題として残りました。今後は、柔軟な利用調整と新規利用者の継続的な確保により、安定運営に努めます。

令和7年度　事故の状況

事故はありませんでした。

令和7年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

登録者の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合　計	割　合
要支援1	3	3	6	15%
要支援2	2	5	7	17%
要介護1	1	8	8	20%
要介護2	3	6	9	22%
要介護3		3	3	7%
要介護4	1	4	5	12%
要介護5	1	2	3	7%
合　計	11	31	41	100%
平　均	1.6	1.9	1.8	

月間利用者数　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
利用者数	39	37	40	42	42	41	40	40	39	40	41	41	482

月間利用実績(人数)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
要支援1	3	3	6	6	7	6	6	6	6	6	6	6	67
要支援2	5	5	5	5	5	4	4	5	6	6	7	7	64
要介護1	7	7	7	8	7	7	6	7	7	8	8	8	87
要介護2	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	119
要介護3	6	6	6	6	6	7	7	6	4	4	4	3	65
要介護4	5	4	4	5	5	5	5	4	4	4	5	5	55
要介護5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	25
合　計	39	37	40	42	42	41	40	40	39	40	41	41	482

月間利用実績(延べ人数)　　定員　20　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
稼働日	**22**	**22**	**21**	**23**	**21**	**22**	**23**	**20**	**21**	**20**	**20**	**22**	**257**
述べ人数	**367**	**370**	**375**	**399**	**359**	**381**	**393**	**318**	**325**	**314**	**328**	**352**	**4,281**
稼働率	**83.4%**	**84.1%**	**89.3%**	**86.7%**	**85.5%**	**86.6%**	**85.4%**	**79.5%**	**77.4%**	**78.5%**	**82.0%**	**80.0%**	**83.3%**

曜日別利用人数　　令和7年度

	月	火	水	木	金	土	合　計	平　均
予　定	**18**	**16**	**16**	**17**	**20**		**87**	**17.4**
実　績	**80**	**73**	**63**	**65**	**71**		**352**	**70.4**

令和7年度　契約・購入・修繕等について　（50万円以上）

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　行事報告

日　付	行　　事　　内　　容
4月	お花見カフェ　テラスにテーブルを出しお花見しながらコーヒータイムを楽しむ
6月	お出かけ　北河原第一公園にあじさいドライブに行く 公園内歩行訓練兼ねて散歩する
2月	作品展示会みんんでやれるでい2026　利用者様皆で制作した季節の作品を出品する

令和7年度　定例行事

日　付	行　　事　　内　　容
7月	七夕
10月	ハロウィーン
12月	クリスマス
2月	節分

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月12日	身体拘束・虐待について（虐待防止指針確認）	デイ生活相談員	1
10月8日	高齢者虐待が起きる原因と防止の取り組みについて	デイ生活相談員	1
1月12日	虐待を見つけたら・相談があったときの対応について	デイ生活相談員	1
3月9日	身体拘束・虐待にあたる行為の再確認	デイ生活相談員	1

感染対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
6月13日	感染症対策について（今年度の面会時のルール確認）	デイ生活相談員	1
8月6日	サ高住で起こりうる食中毒と対応について	デイ生活相談員	1
12月10日	職員や家族がインフルエンザ等の感染症に感染したときの対策について	デイ生活相談員	1
2月6日	施設内での感染症対策（インフルエンザの大流行により）	デイ生活相談員	1

事故防止・対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月8日	事故防止に向けて現状把握	生活相談員・機能訓練士	2
8月6日	誤薬が起きてしまったときの対応について	生活相談員・機能訓練士	2
12月10日	夜間帯、転倒による緊急搬送についての対応等	生活相談員・機能訓練士	2
2月26日	福祉用具からの事故予防・防止に伴う研修の打合せ	生活相談員・機能訓練士	2

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
R8.4.24	接遇研修（オンライン） 倫理・法令遵守研修（オンライン）	管理者	1
R8.4.25	高齢者虐待防止関連法を含む虐待防止に関する研修 身体拘束の排除のための取り組みに関する研修	介護・スタッフ	4
R8.5.22	業務継続計画研修（オンライン）	管理者	1
R8.5.27	倫理及び法令遵守に関する研修 接遇に関する研修	介護スタッフ	4
R8.6.19	感染症及び食中毒の発生防止研修（オンライン）	管理者	1
R8.6.25	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修	介護・スタッフ	4
R8.7.24	非常災害時対応研修（オンライン）	管理者	1
R8.7.25	非常災害時の対応に関する研修	介護・スタッフ	4
R8.8.21	緊急時の対応研修（オンライン）	管理者	1
R8.8.26	緊急時の対応に関する研修 BCPに関する研修	介護・スタッフ	4
R8.9.25	身体拘束適正化研修（オンライン） 安全対策研修（オンライン）	管理者	1
R8.9.25	事故の発生、予防、再発防止に関する研修	介護・スタッフ	4
R8.10.23	宝寿会理念研修（オンライン）	管理者	1
R8.10.24	高齢者虐待防止関連法を含む虐待防止に関する研修 身体拘束の排除のための取り組みに関する研修	介護・スタッフ	4
R8.11.20	プライバシー保護に関する研修（オンライン） 医療に関する研修（オンライン）	管理者	1
R8.11.25	利用者のプライバシーの保護に関する研修 従業者に対する医療に関する教育、研修	介護員・スタッフ	4
R8.12.18	認知症ケア研修（オンライン） ターミナルケア研修（オンライン）	管理者	1
R8.12.26	認知症及び認知症ケアに関する研修	介護・スタッフ	2
R8.1.23	精神的ケア研修（オンライン）	管理者	1
R8.1.26	緊急時の対応に関する研修 ターミナルケア（終末医療）に関する従業者研修	介護員・スタッフ	4
R8.2.19	ハラスメント防止研修（オンライン）	管理者	1
R8.2.25	事故の発生、予防、再発防止に関する研修（福祉用具編）	介護員・スタッフ	4
3月19日	高齢者虐待防止研修（オンライン）	管理者	1
3月25日	高齢者虐待防止に関する研修	介護員・スタッフ	4

令和7年度　施設外研修

日　付	研　修　の　内　容	研　修　主　催	参　加　職　種	参加人数
8月22日	感染症対策研修	姫路市役所監査指導課	管理者	1名
11月5日	事故防止研修	姫路市役所監査指導課	管理者	1名
2月19日	利用者・家族からのハラスメント防止研修	姫路市役所監査指導課	管理者	1名
毎月	楽護会	ナチュラルハートフルケアネットワーク兵庫	理学療法士	1名

令和7年度　事業報告書

ヘルパーステーション　やすらぎ

社会福祉法人　宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：「サービス提供の質の向上」

（良かった点）

利用者一人ひとりに寄り添ったサービス提供により、利用者やご家族との信頼関係が深まり、安心して利用できる環境づくりにつながりました。また、日頃の状態把握により事故防止や緊急時の迅速な対応にもつながりました。さらに、職員のメンタルサポートにも取り組み、働きやすい職場づくりに努めました。

（悪かった点）

同一建物減算による収入減に加え、手厚いサービス提供を維持するための人件費増加により、ヘルパーステーションやすらぎは約９年間の運営継続が困難となり、休止に至りました。休止により利用者・ご家族にはサービス継続への不安が生じ、職員にとっても今後の働き方や事業の方向性が見えにくい状況となりました。今後は法人全体で支援体制を整理し、利用者支援の継続に努めます。

（まとめ）

令和７年度は、利用者に寄り添う姿勢を大切にし、事故防止、情報共有、緊急時対応など、介護の根幹となる取組で一定の成果がありました。休止という結果には至りましたが、これまで築いてきた利用者・ご家族との信頼関係やサービスの質は、定期巡回夢の里や青山苑ヘルパーステーションへ引き継がれるものと考えます。

令和7年度　事故の状況

事故はありませんでした。

令和7年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和7年10月31日

	常勤			常勤パート			パート他			合計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
介護員	1				1		1	4		2	5	
合計	1				1		1	4		2	5	

採用の状況

令和7年10月31日

区分	人数	区分	人数	区分	人数
ハローワーク	1	SMS			
求人紙		紹介会社	1	その他	

合計	2

要介護度の状況　《平均要介護度》

令和7年10月31日

	男	女	合計	割合
要支援1	1	3	4	10%
要支援2		2	2	5%
要介護1	1	8	9	23%
要介護2	4	6	10	25%
要介護3	1	3	4	10%
要介護4	1	7	8	20%
要介護5	1	2	3	8%
合計	9	31	40	100%
平均	2.4	2.2	2.3	

月間利用実績(人数)

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	2	2	3	3	3	3	4						20
要支援2	2	3	3	2	2	2	2						16
要介護1	8	8	8	10	10	9	9						62
要介護2	10	9	9	9	9	10	10						66
要介護3	7	6	5	5	4	4	4						35
要介護4	8	7	7	7	7	8	8						52
要介護5	2	3	3	3	3	3	3						20
合計	39	38	38	39	38	39	40						271

月間利用実績(延べ人数)

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
勤務時間数	1337	1015	1303	1227	1208	1296	1115						8,500
サービス提供時間	1,049	1,025	1,030	1,031	1,108	1,092	1,067						7,402
稼働率	78.5%	101.1%	79.1%	84.0%	91.7%	84.2%	95.7%						87.1%

月間利用者増減数

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
利用者数	39	38	38	39	38	39	40						271
利用増		1	1	2		1	1						6
利用減	1	2	1	1	1								6

令和7年度　契約・購入・修繕等について　（50万円以上）

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
5月12日	身体拘束・虐待について（虐待防止指針確認）	管理者・各部署代表	6
10月8日	高齢者虐待が起きる原因と防止の取り組みについて	管理者・各部署代表	6
1月12日	虐待を見つけたら・相談があったときの対応について	管理者・各部署代表	6
3月9日	身体拘束・虐待にあたる行為の再確認	管理者・各部署代表	6

感染対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月9日	感染症対策について（面会時のルール確認）	管理者・各部署代表	6
9月6日	新型コロナ感染者発症について	管理者・各部署代表	6
12月9日	インフルエンザ、ノロウイルスの感染対策について	管理者・各部署代表	6
1月22日	インフルエンザ感染症に職員やその家族が感染した時の対応について	管理者・各部署代表	6

事故防止・対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参　加　職　種	参加人数
4月8日	事故防止に向けて現状把握	管理者・各部署代表	7
8月6日	誤薬が起きてしまったときの対応について	管理者・各部署代表	7
12月10日	夜間帯、転倒による緊急搬送についての対応等	管理者・各部署代表	7
2月26日	福祉用具からの事故予防・防止に伴う研修の打合せ	管理者・各部署代表	8

令和6年度　施設内研修

日　付	職員研修の内容	参　加　職　種	参加人数
4月25日	倫理及び法令遵守に関する研修(オンライン)	介護員	20
4月26日	高齢者虐待及び身体拘束について	介護員	20
5月23日	接遇に関する研修(オンライン)	介護員	18
5月24日	介護事業者におけるBCPとは	介護員	18
6月25日	認知症についてみんなで話しましょう	介護員	22
6月26日	認知症及び認知症ケアに関する研修(オンライン)	介護員	2
7月25日	食中毒研修・感染症対策(オンライン)	介護員	222
7月25日	感染症対策について	介護員	22
8月22日	身体拘束の排除に関する研修(オンライン)	介護員	22
8月26日	宝寿会の規則・規定について	介護員	22
9月22日	プライバシーの保護の取り組みに関する研修(オンライン)	介護員	20

日　付	職員研修の内容	参　加　職　種	参加人数
9月25日	救急救命について	介護員	20
10月25日	介護で知っておきたい薬の基礎知識	介護員	21
11月26日	福祉用具から提案する身体拘束予防方法	介護員	22
11月28日	介護のリスクマネジメント・事故防止（オンライン）	介護員	22
12月26日	緊急時の対応に関する研修(オンライン)	介護員	22
1月23日	医療に関する教育・ターミナルケアに関する研修(オンライン)	介護員	21
1月24日	高齢者の権利擁護と施設の役割	介護員	21
2月20日	精神的ケア・高齢者虐待防止に関する研修(オンライン)	介護員	23
2月26日	PTが提案する介護方法(ベッドから車いすへの移乗)	介護員	23
3月25日	宝寿の郷の防災・減炎について	介護員	22
3月27日	介護予防及び要介護度進行予防に関する研修(オンライン)	介護員	22

日　付	職　員　研　修　の　内　容		参　加　職　種	参加人数
11月15日	事故防止研修	姫路市監査指導課	介護課長、サ責任者、介護員	3名
11月26日	訪問系サービスのためのカスハラ対策	弁護士法人おかげさま	介護職員	6名
12月12日	音楽療法実践講座	西播磨総合リハビリテーションセンター	介護職員	2名
2月25日	排泄ケアセミナー	(株)光洋	介護職員	2名

令和7年度 事業報告書

特別養護老人ホーム 四季の郷

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『経営の安定化と収益向上』

（良かった点）

令和７年７月に８ユニット目、令和８年２月に９ユニット目を開設し、全ユニットを稼働することができました。令和４年の開設から全体稼働までに時間を要し、満床には至っていないものの、受入体制を段階的に整備できたことは大きな前進です。今後は各ユニットの運営を安定させるとともに、入居促進と職員体制の充実を図り、満床に向けた取り組みを進めていきます。

（悪かった点）

新規入居者の確保が難しい状況の中でも、一定数の入居につなげることができました。一方で、退去も継続して発生しており、満床には至りませんでした。入居に向けたご家族への働きかけや日程調整において、全体的にスピード感が不足していたため、今後は関係部署との連携を強化し、迅速な入居調整に努める必要があります。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝79.2%・6年度＝71.0%・5年度＝46.3%

令和７年度は、前年度と比較して稼働率が改善しました。年度初めは66名でスタートし、新規入居者31名、退去者15名となり、年度末時点では82名の入居となりました。今後は、経営の安定化と収益向上を図るため、早期の満床達成を目指すとともに、職員の定着と安定した運営体制づくりに取り組んでいきます。

令和７年度　事故の状況

日　付	事　故　内　容	対　応　内　容
令和７年 6月14日	車椅子からの転落による 右眉上部裂傷・出血	1. 15時45分頃、テーブル上のお茶がこぼれたため、職員が床を拭く際に車椅子をテーブルから後方へ移動した。 2. 職員が入居者に背を向けた状態で床を拭いていたところ、物音があり、振り返ると右側臥位の状態で車椅子から転落していた。 3. 右眉上部付近の裂傷および出血を確認し、ペーパータオルで応急的に保護した。 4. 応援職員を呼び、看護師へ報告した。 5. 創部を洗浄後、圧迫止血を行い、ステリーテープ5本で固定した。 6. 病院を受診し、右眉上部をステープラーで6か所固定する処置を受けた。 7. 医師より、毎日のガーゼ交換、消毒不要、入浴・洗顔は可能であるが患部を濡らさないこと、6月20日および6月23日に抜鉤受診するよう指示を受けた。

日　付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和７年 ７月５日	居室内での転倒による 右側頭部創傷・出血	1. 6 時頃、他入居者の起床介助中にセンサー反応があり、「助けて、助けて」という声を確認した。 2. 他入居者を自席へ誘導後、本人の居室へ駆け付けたところ、居室内窓の下で歩行器が横に倒れており、その横で本人が転倒しているのを発見した。 3. 右側頭部に出血を伴う創傷が認められたため、看護師へオンコールした。 4. 創傷部を冷やしながら圧迫止血を行い、看護師の到着を待った。 5. 看護師により創部処置を実施した。 6. 創部に内出血および腫脹が認められたため、近江八幡市立総合医療センターへ受診について相談した。 7. クリニックの外科受診指示により、藤井医院を受診した。 8. 縫合は不要であり、ゲンタシン軟膏が処方され、1週間様子観察との指示を受けた。
令和７年 ９月 21 日	居室内での転倒疑いによる 後頭部創傷・出血	1. 4 時頃、センサーマットが反応したが、他入居者の介助中であったため、すぐに訪室できなかった。 2. 訪室時、本人はポータブルトイレに座って排泄されており、居室ドア前の床に血痕を確認した。 3. 後頭部に約 3cm の創傷および出血、後頭部左側に約 5cm 大の腫脹を確認した。 4. 本人へ転倒の有無を確認したが覚えておらず、「目が覚めたら暗かった」との返答があった。 5. 頭部受傷のため看護師へオンコールし、頭痛や吐き気の訴えがないことを報告した。 6. 看護師より、2 時間後のバイタルチェックおよび受傷部位の確認指示を受けた。 7. 創部については、ワセリン塗布およびガーゼ保護の指示を受け、処置を実施した。 8. 近江八幡市立総合医療センターを受診し、後頭部を 3 針縫合した。頭部 CT では異常は認められなかった。 9. 医師より、慢性硬膜下血腫に注意すること、9 月 22 日に宮下医院を受診するよう指示を受けた。 10. 9 月 22 日に宮下医院を受診し、処置はなかった。 11. 9 月 29 日に宮下医院で抜糸し、経過観察となった。

日　付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和 7 年 11 月 20 日	トイレ内での転倒疑いによる 第 12 胸椎破裂骨折	1. 13 時 50 分頃、他入居者の介助中にトイレから叫び声が聞こえたため、職員が駆け付けた。 2. 本人が歩行器の足につかまり、うずくまっているところを発見した。 3. 左側臥位の状態で「痛い、痛い」と腰痛を訴え、顔面蒼白および冷汗がみられた。 4. バイタル測定を行ったが、異常は認められなかった。 5. 看護師へ報告し、2 人介助で車いすへ移乗した。 6. その後、ベッドへ移乗し、再度バイタル測定を行った。 7. 近江八幡市立総合医療センターへ救急搬送となった。 8. レントゲンおよび MRI 検査を実施し、第 12 胸椎破裂骨折と診断され、保存的加療目的で入院となった。

令和 7 年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和7年度

	常勤			常勤パート			パート他			合計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
介護員	3		1	4	3			1		7	4	1
看護師	1			3				4		4	4	
栄養士		1									1	
調理員							3	2		3	2	
事務員			1				1			1		1
その他								2			2	
合計	4	1	2	7	3		4	9		15	13	2

採用の状況

令和7年度

区分	人数	区分	人数	区分	人数
ハローワーク	4	SNS		職員紹介	2
特定技能外国人	4	紹介会社	2	その他	3

合計	15

要介護度の状況　《平均要介護度》

令和8年3月31日

	男	女	合計	割合
要介護3	7	23	30	37%
要介護4	6	30	36	44%
要介護5	5	11	16	20%
合計	18	64	82	100%
平均	3.9	3.8	3.8	

月間利用実績(人数)

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護3	29	31	30	33	33	33	34	33	31	29	32	31	379
要介護4	31	31	32	33	34	34	32	32	33	33	34	37	396
要介護5	8	8	8	8	8	9	10	11	13	14	14	16	127
合計	68	70	70	74	75	76	76	76	77	76	80	84	902

月間利用実績(延べ人数)

定員　90

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	1,997	2,072	2,006	2,152	2,231	2,164	2,256	2,176	2,265	2,229	2,105	2,350	26,003
稼働率	74.0%	74.3%	74.3%	77.1%	80.0%	80.1%	80.9%	80.6%	81.2%	79.9%	83.5%	84.2%	79.2%

入退所実績

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
入　所	2	2	1	4	2	3	1	1	3	2	5	5	31
退　所		1		1	2	1	1	2	3	1		3	15

入院等の状況

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
人　数		3	3	6	5	3	3	6	5	4	5	8	51
述べ人数		47	79	65	33	48	56	55	16	54	61	147	661

入所申込者の状況

令和8年3月31日

	男	女	合　計
要介護1	1	1	2
要介護2	2		2
要介護3	20	23	43
要介護4	15	22	37
要介護5	5	5	10
その他			
合　計	43	50	94

年齢別構成状況

令和8年3月31日

	65〜69	70〜74	75〜79	80〜84	85〜89	90〜94	95〜99	100〜	合計
男	1	1	1	2	4	7	2		18
女		1	6	6	13	23	12	3	64
合　計	1	2	7	8	17	30	14	3	82

在所期間の状況

令和8年3月31日

	1年未満	1年以上（3年未満	3年以上（5年未満	5年以上（10年未満	10年以上	合　計	1人当たり平均在所期間
男	8	6	4			18	1年8ヶ月
女	18	37	9			64	1年9ヶ月
全体	26	43	13			82	1年9ヶ月

令和7年度　契約・購入・修繕等について　(50万円以上)

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　行事報告

日　付	行　　事　　内　　容
4月9日	お花見(2.3.4丁目)守山市笠原町 笠原公園
4月14日	お花見(2丁目)守山市笠原町 笠原公園
5月10~31日	外出・外食レクリエーション ラコリーナ近江八幡、安土沙沙貴神社、和食さと
6月24~27日	外出・外食レクリエーション 和食さと
7月10日	アニマルセラピー
8月18日	オカリナ演奏会
9月26日	敬老会
9月1日	創立会 花火鑑賞
10月10~24日	コスモスドライブ
11月11日	サツマイモおやつ作り
12月12日	クリスマス会
1月7~16日	新春初詣レクリエーション
2月2~4日	節分
2月16日	獅子舞い
3月3~4日	ひな祭りレクリエーション

令和7年度　委員会の状況

身体的拘束適正化委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月17日	身体的拘束の適正化について	各部署	10
5月15日	身体的拘束の適正化について	各部署	9
6月19日	身体的拘束の適正化について	各部署	8
7月17日	身体的拘束の適正化について	各部署	9
8月21日	身体的拘束の適正化について	各部署	10
9月17日	身体的拘束の適正化について	各部署	8
10月16日	身体的拘束の適正化について	各部署	11
11月20日	身体的拘束の適正化について	各部署	8
12月18日	身体的拘束の適正化について	各部署	9
1月15日	身体的拘束の適正化について	各部署	7
2月19日	身体的拘束の適正化について	各部署	10
3月19日	身体的拘束の適正化について	各部署	10

虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月17日	虐待防止について	各部署	10
5月15日	虐待防止について	各部署	9
6月19日	虐待防止について	各部署	8
7月17日	虐待防止について	各部署	9
8月21日	虐待防止について	各部署	10
9月17日	虐待防止について	各部署	8
10月16日	虐待防止について	各部署	11
11月20日	虐待防止について	各部署	8
12月18日	虐待防止について	各部署	9
1月15日	虐待防止について	各部署	7
2月19日	虐待防止について	各部署	10
3月19日	虐待防止について	各部署	10

事故予防対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月17日	3月事故報告・ひやりハットについて	各部署	10
5月15日	4月事故報告・ひやりハットについて	各部署	9
6月19日	5月事故報告・ひやりハットについて	各部署	8
7月17日	6月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	9
8月21日	7月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	10
9月17日	8月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	8
10月16日	9月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	11
11月20日	10月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	8
12月18日	11月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	9
1月15日	12月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	7
2月19日	1月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	10
3月19日	2月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	10

食事サービス委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月18日	①5月献立について②炊飯器について③ユニット会議への参加④その他	各部署	10
5月16日	①外出②とろみ汁③研修会④管理栄養士の体制⑤給食と献立	各部署	9
6月20日	①9丁目の開所②食札の表記③給食・献立の意見	各部署	8
7月18日	①栄養ケア強化加算について②献立・給食提供の意見	各部署	9
8月15日	①創立祭②夕食の食器③ユニット会議の進捗④給食・献立の意見	各部署	10
9月19日	施設の栄養・給食の運用及び意見について	各部署	8
10月17日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	11
11月21日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	8

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
12月19日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	9
1月16日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	7
2月20日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	10
3月20日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	10

接遇委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月24日	現況の課題と報告	各部署	11
7月3日	現況の課題と報告	各部署	13
10月2日	現況の課題と報告	各部署	11
1月9日	現況の課題と報告	各部署	10

感染予防対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月23日	感染者数と感染対策等について	各部署	8
5月28日	感染者数と感染対策等について	各部署	9
6月25日	感染者数と感染対策等について	各部署	8
7月23日	感染者数と感染対策等について	各部署	9
8月27日	感染者数と感染対策等について	各部署	7
9月24日	感染者数と感染対策等について	各部署	9
10月22日	感染者数と感染対策等について	各部署	9
11月26日	感染者数と感染対策等について	各部署	7
12月24日	感染者数と感染対策等について	各部署	8
1月28日	感染者数と感染対策等について	各部署	6
2月25日	感染者数と感染対策等について	各部署	8
3月25日	感染者数と感染対策等について	各部署	8

褥瘡予防委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月23日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	8
5月28日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	9
6月25日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	8
7月23日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	9
8月27日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	7
9月24日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	9
10月22日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	9
11月26日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	7
12月24日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	8
1月28日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	6

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
2月25日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	8
3月25日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	8

生産性向上委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月17日	生産性委員会の目的と業務見直しについて	各部署	10
7月17日	生産性向上を目的とした業務見直しについて	各部署	9
10月16日	生産性向上を目的とした業務見直しについて	各部署	12
1月16日	生産性向上を目的とした業務見直しについて	各部署	7
3月5日	生産性向上を目的とした業務見直しについて	各部署	12

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参加職種	参加人数
4月21日	倫理及び法令遵守・プライバシー保護に関する研修	各部署	60
5月19日	食中毒、感染予防研修	各部署	61
6月16日	虐待防止研修	各部署	61
7月21日	認知症研修	各部署	60
8月18日	リスクマネジメント研修（1回目）	各部署	59
10月21日	防火防災研修	各部署	62
10月20日	褥瘡予防研修・感染予防研修・嘔吐時の対応・吐物処理方法	各部署	62
12月15日	看取りの研修	各部署	60
1月19日	介護保険制度について	各部署	60
2月16日	身体拘束・虐待防止に関する研修	各部署	56
3月16日	リスクマネジメント研修（2回目）	各部署	60

令和7年度　施設外研修（外部研修）

日　付	研　修　の　内　容	研　修　主　催	参加職種	参加人数
9月3日	東近江管内栄養士等実務者研修会	滋賀県東近江健康福祉事務所	栄養士	1

令和７年度 事業報告書

短期入所生活介護 四季の郷

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：　『サービス内容の充実』

（良かった点）

サービス内容の充実については、職員の稼働率に対する意識向上が見られ、毎月新規イベントを立案・実施することができました。利用者に喜びや楽しみを感じていただける取り組みにつながったことは成果です。今後もサービス内容を他事業所や新規利用者へ効果的に伝え、利用促進につながる仕組みづくりを進めていきます。

（悪かった点）

新規利用者確保に向け、各事業所への訪問や営業活動を継続して実施しましたが、大幅な稼働率の向上には至らず、利用につなげる仕組みに課題が残りました。利用者の多様なニーズに応えるため、今後は土日の受け入れ体制を強化し、柔軟なサービス提供や相談対応を進めることで、新規利用者の確保と稼働率向上に努める必要があります。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝48.9％・６年度＝32.5％・５年度＝22.4％

令和７年度は前年度を上回る稼働率となりましたが、十分な水準には至らず、利用促進が引き続き課題となりました。新たな取り組みとして喫茶やカラオケ大会を実施し、利用者の楽しみづくりと事業所の魅力向上に努めました。今後は、土日受け入れ体制の強化や広報活動を進め、新規利用者の確保と安定稼働につなげていきます。

令和７年度　事故の状況

事故はありませんでした

令和７年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

要介護度の状況　《平均要介護度》　　令和8年3月31日

	男	女	合　計	割　合
要支援1				
要支援2				
要介護1	3	2	5	36%
要介護2		3	3	21%
要介護3	1	2	3	21%
要介護4	1		1	7%
要介護5		2	2	14%
合　計	5	9	14	100%
平　均	2.0	2.7	2.4	

月間利用実績(人数)　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
要支援1													
要支援2													
要介護1	2	3	3	2	3	5	5	3	4	3	6	5	44
要介護2	4	4	6	7	9	5	7	5	6	6	4	3	66
要介護3	3	2	3	3	6	6	5	3	5	8	4	3	51
要介護4	4	4	3	3	1	2	3	3	5	5	5	1	39
要介護5	1	1		1	2	2	2	1	2	2	2	2	18
合　計	14	14	15	16	21	20	22	15	22	24	21	14	218

月間利用実績(延べ人数)　　定員　10　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	71	108	93	130	177	210	181	127	176	232	145	138	1,788
稼働率	23.7%	34.8%	31.0%	41.9%	57.1%	70.0%	58.4%	42.3%	56.8%	74.8%	51.8%	44.5%	49.0%

申込み状況　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平　均
人　数	2	5		4	5	3	2	2	2	1		1	3

令和7年度 事業報告書

地域密着型特別養護老人ホーム
漫遊の郷

社会福祉法人 宝寿会

令和７年度　事業総括

事業目標　：『経営の安定化と収益向上』

（良かった点）

年間を通して大きな入退所の変動がなく、比較的安定した入居状況を維持できたことは成果です。入居者数が安定していることで、施設運営の安定感につながり、職員が日々のケアに専念しやすい環境づくりにも良い影響がありました。今後も安定した運営を継続し、入居者一人ひとりに寄り添った支援の充実に努めます。

（悪かった点）

昨年度に続き、予定していた１ユニットの開設に至らなかったことは大きな課題です。主な要因は人的体制の整備が十分に進まなかったことであり、稼働率にも影響したと考えられます。ユニット開設の遅れは、入居受入れ体制だけでなく、職員の業務負担や運営計画にも関わるため、早急な体制整備が必要です。

稼働状況　：　稼働率　７年度＝63.3%・6年度＝54.7%・5年度＝61.2%

令和７年度は前年度と比較して稼働率が上昇しました。年度中は新規入居２名・退去１名となり、３月末時点の入居者数は19名となりました。一方で、予定していたユニット開設には至らず、人員体制の整備と入居者確保が引き続き課題です。今後は、職員教育の強化や働きやすい環境整備を進め、早期のユニット開設と安定した運営基盤の確立に取り組みます。

令和７年度　事故の状況

日　付	事　故　内　容	対　応　内　容
令和７年 ５月７日	離床介助中のベッドボード接触による 左前額部切創・出血	1. 11時45分頃、離床介助中に職員が本人の身体を支えて起き上がる介助を行った。 2. 身体を支えきれず、本人がそのままベッド上に倒れ、左前額部をベッドボードに強打した。 3. 左前額部からの出血を確認し、他職員へ応援を依頼した。 4. バイタル測定を行い、看護師へ連絡した。 5. 看護師の指示により、止血処置を行った。 6. 病院を受診し、左前額部に切傷を認め、ステリ処置を受けた。 7. 医師より、2日後に再診するよう指示を受けた。
令和７年 ８月22日	居室内での転倒による 左大腿骨骨折	1. 20時15分頃、夕食後に居室で過ごされていた際、「あ～」という大きな叫び声が聞こえたため、職員が駆け付けた。 2. 頭部を扉側に向け、タンス前で左側臥位の状態で倒れている本人を発見した。 3. バイタル測定を行い、看護師へオンコールした。 4. 看護師より、痛みの部位および全身状態を確認するよう指示を受けた。 5. 全身状態を確認したうえで、救急搬送となった。 6. 受診の結果、左大腿骨骨折と診断され、手術適応のため入院加療となった。

日　付	事 故 内 容	対 応 内 容
令和７年 10 月 4 日	廊下での転倒による 右大腿骨骨折	1. 14時頃、昼食後に居室で休まれていた際、ベッドセンサーの起き上がり検知があり、職員が居室を訪室した。 2. 本人より「向こうに行くわ」との発言があったため、靴を履いていただき、職員が手引き歩行で対応した。 3. その際、他利用者が車いすから立ち上がろうとされたため、職員は一時的にそちらの対応を行った。 4. その後、本人より「あ～」という声が聞こえたため確認に向かうと、廊下で転倒されているところを発見した。 5. 直ちに看護師へ報告し、バイタル測定を実施した。 6. 床に仰臥位で倒れており、右股関節が外側にねじれていたため、状態を確認した。 7. 本人より「右足が痛い」との訴えがあったため、3人介助にてベッドへ移乗した。 8. 救急搬送となり、受診の結果、右大腿骨骨折と診断され、手術適応のため入院加療となった。

令和７年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和7年度

	常勤			常勤パート			パート他			合計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
介護員		1		1		1				1	1	1
栄養士			1									1
事務員								1			1	
その他									1			1
合計		1	1	1		1		1	1	1	2	3

採用の状況

令和7年度

区分	人数	区分	人数	区分	人数
ハローワーク	1	SMS		職員紹介	
求人紙		紹介会社		その他	

合計	1

要介護度の状況　《平均要介護度》

令和8年3月31日

	男	女	合計	割合
要介護2				
要介護3	1	5	6	32%
要介護4	1	9	10	53%
要介護5		3	3	16%
合計	2	17	19	100%
平均	3.5	3.9	3.8	

月間利用実績(人数)

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1													
要介護2	1	1	1	1	1	1	1						7
要介護3	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	81
要介護4	8	8	8	8	8	8	8	9	8	9	9	10	101
要介護5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
合計	19	19	19	19	19	19	19	19	18	18	18	19	225

月間利用実績(延べ人数)

定員　29

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
述べ人数	552	589	570	589	580	555	570	570	541	555	476	552	6,699
稼働率	63.4%	65.5%	65.5%	65.5%	64.5%	63.8%	63.4%	65.5%	60.2%	61.7%	58.6%	61.4%	63.3%

入退所実績　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	1											1	2
退所									1				1

入院等の状況　　令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1				1	1	1		1	1	2	1	9
述べ人数	17				9	15	19		20	3	28	8	119

入所申込者の状況　　令和8年3月31日

	男	女	合計
要介護3	14	15	29
要介護4	8	8	16
要介護5		2	2
その他			
合計	22	25	47

年齢別構成状況　　令和8年3月31日

	65〜69	70〜74	75〜79	80〜84	85〜89	90〜94	95〜99	100〜	合計
男							2		2
女			2	1	3	7	3	1	17
合計			2	1	3	7	5	1	19

在所期間の状況　　令和8年3月31日

	1年未満	1年以上（3年未満	3年以上（5年未満	5年以上（10年未満	10年以上	合計	1人当たり平均在所期間
男		2				2	2年0ヶ月
女	2	10	5			17	2年0ヶ月
全体	2	12	5			19	2年0ヶ月

令和7年度　契約・購入・修繕等について　（50万円以上）

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　行事報告

日　付	行　　事　　内　　容
6月16日	父の日イベント（昼食バイキング）
7月10日	アニマルセラピー
9月1日	創立祭 花火鑑賞
12月24日	クリスマス会（おやつ作り）
1月26日	おやつ作り（おはぎ）
2月16日	獅子舞い
3月3日	ひな祭り

令和7年度　委員会の状況

身体的拘束適正化委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月17日	身体的拘束の適正化について	各部署	10
5月15日	身体的拘束の適正化について	各部署	9
6月19日	身体的拘束の適正化について	各部署	8
7月17日	身体的拘束の適正化について	各部署	9
8月21日	身体的拘束の適正化について	各部署	10
9月17日	身体的拘束の適正化について	各部署	8
10月16日	身体的拘束の適正化について	各部署	11
11月20日	身体的拘束の適正化について	各部署	8
12月18日	身体的拘束の適正化について	各部署	9
1月15日	身体的拘束の適正化について	各部署	7
2月19日	身体的拘束の適正化について	各部署	10
3月19日	身体的拘束の適正化について	各部署	10

虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月17日	虐待防止について	各部署	10
5月15日	虐待防止について	各部署	9
6月19日	虐待防止について	各部署	8
7月17日	虐待防止について	各部署	9
8月21日	虐待防止について	各部署	10
9月17日	虐待防止について	各部署	8
10月16日	虐待防止について	各部署	11
11月20日	虐待防止について	各部署	8
12月18日	虐待防止について	各部署	9

日　付	委　　員　　会　　の　　内　　容	参加職種	参加人数
1月15日	虐待防止について	各部署	7
2月19日	虐待防止について	各部署	10
3月19日	虐待防止について	各部署	10

事故予防対策委員会

日　付	委　　員　　会　　の　　内　　容	参加職種	参加人数
4月17日	3月事故報告・ひやりハットについて	各部署	10
5月15日	4月事故報告・ひやりハットについて	各部署	9
6月19日	5月事故報告・ひやりハットについて	各部署	8
7月17日	6月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	9
8月21日	7月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	10
9月17日	8月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	8
10月16日	9月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	11
11月20日	10月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	8
12月18日	11月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	9
1月15日	12月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	7
2月19日	1月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	10
3月19日	2月の事故報告・ひやりハットについて	各部署	10

食事サービス委員会

日　付	委　　員　　会　　の　　内　　容	参加職種	参加人数
4月17日	①5月献立について②炊飯器について③ユニット会議への参加④その他	各部署	10
5月15日	①外出②とろみ汁③研修会④管理栄養士の体制⑤給食と献立	各部署	9
6月19日	①9丁目の開所②食札の表記③給食・献立の意見	各部署	8
7月17日	①栄養ケア強化加算について②献立・給食提供の意見	各部署	9
8月21日	①創立祭②夕食の食器③ユニット会議の進捗④給食・献立の意見	各部署	10
9月17日	施設の栄養・給食の運用及び意見について	各部署	8
10月16日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	11
11月20日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	8
12月18日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	9
1月15日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	7
2月19日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	10
3月19日	施設の栄養・給食の運用について	各部署	10

接遇委員会

日　付	委　　員　　会　　の　　内　　容	参加職種	参加人数
4月24日	現況の課題と報告	各部署	11
7月3日	現況の課題と報告	各部署	13
10月2日	現況の課題と報告	各部署	11
1月9日	現況の課題と報告	各部署	10

感染予防対策委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月23日	感染者数と感染対策等について	各部署	8
5月28日	感染者数と感染対策等について	各部署	9
6月25日	感染者数と感染対策等について	各部署	8
7月23日	感染者数と感染対策等について	各部署	9
8月27日	感染者数と感染対策等について	各部署	7
9月24日	感染者数と感染対策等について	各部署	9
10月22日	感染者数と感染対策等について	各部署	9
11月26日	感染者数と感染対策等について	各部署	7
12月24日	感染者数と感染対策等について	各部署	8
1月28日	感染者数と感染対策等について	各部署	6
2月25日	感染者数と感染対策等について	各部署	8
3月25日	感染者数と感染対策等について	各部署	8

褥瘡予防委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月23日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	8
5月28日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	9
6月25日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	8
7月23日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	9
8月27日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	7
9月24日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	9
10月22日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	9
11月26日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	7
12月24日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	8
1月28日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	6
2月25日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	8
3月25日	褥瘡（予備軍）の状況と処置内容報告について	各部署	8

生産性向上委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
4月17日	生産性委員会の目的と業務見直しについて	各部署	10
7月17日	生産性向上を目的とした業務見直しについて	各部署	9
10月16日	生産性向上を目的とした業務見直しについて	各部署	12
1月16日	生産性向上を目的とした業務見直しについて	各部署	7
3月5日	生産性向上を目的とした業務見直しについて	各部署	12

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参加職種	参加人数
4月21日	倫理及び法令遵守・プライバシー保護に関する研修	各部署	18(参加0、アンケート18)
5月19日	食中毒、感染予防研修	各部署	18(参加2、アンケート16)
6月16日	虐待防止研修	各部署	18(参加2、アンケート16)
7月21日	認知症研修	各部署	15(参加1、アンケート14)
8月18日	リスクマネジメント研修(1回目)	各部署	16(参加2、アンケート14)
10月20日	防火防災研修	各部署	16(参加1、アンケート15)
10月20日	BCP感染症対策研修／感染症予防研修	各部署	16(参加1、アンケート15)
12月15日	看取りの研修	各部署	16(参加1、アンケート15)
1月19日	介護保険制度について	各部署	16(参加0、アンケート16)
2月16日	身体拘束・虐待防止に関する研修	各部署	17(参加2、アンケート15)
3月16日	リスクマネジメント研修(2回目)	各部署	17(参加2、アンケート15)

令和7年度　施設外研修(外部研修)

日　付	研　修　の　内　容	研　修　主　催	参加職種	参加人数
7/8～10	ユニットリーダー研修	全国個室ユニット型施設推進協議会	介護士	1

令和7年度 事業報告書

多機能型事業所 かみかわ倶楽部
A型-春夏秋冬・酒販店

社会福祉法人 宝寿会

令和7年度　事業総括

事業目標　：『働く目的を一緒に考える』

（良かった点）

令和7年度の利用者数は3～4名で推移し、A型の店舗営業においては限られた人員での対応となりました。その中でも、利用者は接客、厨房補助、外販商品の製造、施設外作業等に積極的に取り組み、責任感や主体性が高まりました。また、一般就労を見据え、ハローワーク訪問等にも取り組むことができました。

（悪かった点）

利用者数は年間を通して少数で推移し、雇用継続や事業所全体の経営面を踏まえた運営となりました。そのため、A型事業所本来の役割である一般就労に向けた一段階の場として、現状以上の受け入れを進めることができなかった点は課題です。今後は、経営面とのバランスを図りながら、受け入れ体制の整備と利用者確保に取り組む必要があります。

稼働状況　：　稼働率　7年度＝21.0%・6年度＝42.0%・5年度＝53.0%

令和7年度の稼働率は前年度からさらに減少しました。主な要因は利用者数の減少ですが、経営状況を踏まえると、現状の受け入れ規模に応じた運営となっています。今後は、事業収益とのバランスを確認しながら、安定した利用率の維持と利用者確保に向けた取り組みを進める必要があります。

令和7年度　事故の状況

事故はありませんでした。

令和7年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和7年度

	常勤			常勤パート			パート他			合計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
スタッフ								2			2	
合計								2			2	

採用の状況

令和7年度

区分	人数	区分	人数	区分	人数
ハローワーク		SMS			
求人紙		紹介会社		その他	

合計	

月間利用実績(人数)

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
A型	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	39

月間利用実績(延べ人数)

定員 10

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	28	31	359
述べ人数	82	76	61	65	63	63	68	60	59	55	57	48	757
利用率	27.3%	24.5%	20.3%	21.0%	20.3%	21.0%	21.9%	20.0%	21.1%	19.6%	20.4%	15.5%	21.1%

年齢別構成状況

令和8年3月31日

	20〜24	25〜29	30〜34	35〜39	40〜44	45〜49	50〜54	55〜	合計
男									
女			2					1	3
合計			2					1	3

通所期間の状況

令和8年3月31日

	1年未満	1年以上(3年未満	3年以上(5年未満	5年以上(10年未満	10年以上	合計	1人当たり平均在所期間
男							
女		2	1				3.0 年
全体		2	1			3	3.0 年

春夏秋冬年間売上 レストラン （単位:万円） 令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
売 上 高	47	50	60	59	95	60	60	89	38	31	32	56	677
売上原価	18	17	23	24	40	24	24	37	15	12	12	22	268
売上純利益	29	33	37	35	55	36	36	52	23	19	20	34	409

春夏秋冬年間売上 売店 （単位:万円） 令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
売 上 高	24	31	26	25	24	32	24	28	46	17	24	27	328
売上原価	11	15	14	13	14	17	11	16	29	10	13	13	176
売上純利益	13	16	12	12	10	15	13	12	17	7	11	14	152

酒販店年間売上 （単位:万円） 令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
売 上 高	3	9	4	10	7	15	8	3	10	6	6	4	85
売上原価	2	7	3	7	6	7	6	2	7	4	5	3	59
売上純利益	1	2	1	3	1	8	2	1	3	2	1	1	26

3部門合計(単位:万円) 令和6年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
売上純利益合計	43	51	50	50	66	59	51	65	43	28	32	49	587
利用者給与	40	40	29	28	27	28	31	27	28	26	26	28	358
営業利益合計	3	11	21	22	39	31	20	38	15	2	6	21	229

令和7年度　契約・購入・修繕等について　(50万円以上)

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　行事報告

日　付	行　事　内　容
12月25日	クリスマス親睦会

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
8月20日	「芽」となる言動チェック	全職員	4

感染症・食中毒予防・防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
6月11日	食中毒防止・感染防止の再確認	全職員	4

BCP委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
9月17日	BCP(業務継続計画)の確認・見直し	全職員	5

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参加職種	参加人数
4月11日	R7年度事業計画について	全職員	5
6月11日	感染対策・食中毒防止について	全職員	4
8月20日	虐待防止の「芽」って？	全職員	4
12月29日	BCP(業務継続計画)の再確認・役割分担について	全職員	4

令和7年度　施設外研修(外部研修)

日　付	研　修　の　内　容	研修主催	参加職種	参加人数
7月17日	食中毒防止講習会	神河町商工会	支援員(調理員)	1

令和7年度 事業報告書

多機能型事業所 かみかわ倶楽部
B型-わかば

社会福祉法人 宝寿会

令和7年度　事業総括

事業目標　：『利用者増、工賃向上により充実した生活支援をめざす』

（良かった点）

令和７年度は利用者数に変動はあったものの、最終的に８名となり、着実に増加しました。作業面では、委託業務の開拓や新規契約により、新たな作業準備、A 型補助業務、施設外支援作業など多様な活動に対応できる体制を整えました。利用者の特性や希望に応じた作業提供を行うことで、主体的に取り組む姿勢も見られました。

（悪かった点）

作業の拡大に努めたものの、利用者増に応じた工賃向上には十分つながりませんでした。また、前年同様に利用日数が伸びにくい利用者に対して個別面談等を重ねましたが、十分な成果には至っていません。今後は、作業量と内容の両面から見直しを行い、安定した利用につながる支援を充実させ、工賃向上に取り組む必要があります。

稼働状況　：　稼働率　7年度＝48.8%・6 年度＝38.0%・5 年度＝18.3%

令和７年度は、前年度および一昨年度と比較して稼働率が着実に増加しました。利用者数は増えつつあるものの、障害特性により通所日数が限られる利用者も多く、大幅な稼働率向上には至っていません。今後も、個々の状況に応じた支援を継続し、安定した通所につなげながら、段階的な稼働率向上を目指します。

令和7年度　事故の状況

日　付	事故内容	対応内容
令和７年 12 月 24 日	施設外支援作業中における 必要物品の誤持ち帰り	1. 施設外支援作業中、支援職員が不在の際に、廃品業者により必要な物品まで持ち帰られる事案が発生した。 2. 法人本部へ連絡し、事故内容について報告した。 3. 施設外支援先と状況を確認し、今後の対応について協議した。 4. 再発防止策として、利用者が単独で作業を行うことは厳に避けることを確認した。 5. 今後は、施設外支援作業時の職員配置や見守り体制を徹底し、同様の事案が発生しないよう取り組むこととした。

令和7年度　苦情の状況

苦情はありませんでした。

職員入退職状況

令和7年度

	常勤			常勤パート			パート他			合計		
	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動	入職	退職	移動
その他								2			2	
合計								2			2	

月間利用実績(人数)

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
B型	8	9	8	8	8	7	7	7	9	9	8	8	96

月間利用実績(延べ人数)

定員 10

令和7年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日	22	22	21	23	21	22	23	20	20	20	20	22	256
述べ人数	100	134	120	118	96	94	98	76	98	108	101	105	1,248
利用率	45.5%	60.9%	57.1%	51.3%	45.7%	42.7%	42.6%	38.0%	49.0%	54.0%	50.5%	47.7%	48.8%

年齢別構成状況

令和8年3月31日

	20〜24	25〜29	30〜34	35〜39	40〜44	45〜49	50〜54	55〜	合計
男			1		2			1	4
女		1	1		1	1			4
合計		1	2		3	1		1	8

通所期間の状況

令和8年3月31日

	1年未満	1年以上〜3年未満	3年以上〜5年未満	5年以上〜10年未満	10年以上	合計	1人当たり平均在所期間
男	3		1			4	1.3 年
女	1	2		1		4	2.4 年
全体	4	2	1	1		8	1.9 年

令和7年度　契約・購入・修繕等について　(50万円以上)

契約・購入・修繕等なし

令和7年度　行事報告

日　付	行　　事　　内　　容
12月25日	クリスマス親睦会

令和7年度　委員会の状況

身体拘束適正化・虐待防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
8月20日	「芽」となる言動チェック	全職員	4

感染症・食中毒予防・防止委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
6月11日	食中毒防止・感染防止の再確認	全職員	4

BCP委員会

日　付	委　員　会　の　内　容	参加職種	参加人数
9月17日	BCP(業務継続計画)の確認・見直し	全職員	5

令和7年度　施設内研修

日　付	職　員　研　修　の　内　容	参加職種	参加人数
4月11日	R7年度事業計画について	全職員	5
6月11日	感染対策・食中毒防止について	全職員	4
8月20日	虐待防止の「芽」って？	全職員	4
12月29日	BCP(業務継続計画)の再確認・役割分担について	全職員	4

令和7年度　施設外研修(外部研修)

日　付	研　修　の　内　容	研修主催	参加職種	参加人数
7月17日	食中毒防止講習会	神河町商工会	支援員(調理員)	1